

消 防 年 報

令和元年版



愛 媛 県

東 温 市 消 防 本 部

は し が き

1. この年報は、東温市消防本部の現勢と令和元年中の消防諸般の状況を広く一般に紹介するとともに、今後の消防行政の運営に資するため、編さんしたものです。
2. 本書の記載内容中、予算に関するものは会計年度、火災・救急等については暦年、その他の表については、令和2年4月1日をもって収録しました。

令和2年11月

東温市消防本部

東 温 市 消 防 本 部

消 防 五 訓

- 一、私たちは、使命を自覚し、心技体の練成に努めます。
- 一、私たちは、敏速的確且つ積極果敢に行動します。
- 一、私たちは、一致協力して職務に専念します。
- 一、私たちは、厳正なる規律の下に安全にして確実に行動します。
- 一、私たちは、奉仕の心を持って地域住民に尽くします。

昭和63年4月20日制定

毎 月 1 日 は 防 火 の 日

目 次

消防本部の構成

1	東温市消防本部の沿革	1
2	東温市の位置並びに現況	11
3	東温市消防本部所在地	12

総 務 編

1	東温市消防本部、消防署消防機構	15
2	各係の事務分掌	16
3	歴代消防長	18
4	歴代消防署長	18
5	消防職員階級別人員数	18
6	消防職員年齢調べ	18
7	消防職員勤続年数調べ	19
8	消防職員研修状況	19
9	消防職員の特殊技能資格者	20
10	会 計	21
11	消防職員諸手当支給基準	22
12	消防力の整備指針	22

予 防 編

1	防火対象物一覧表	23
2	用途別防火対象物の割合	24
3	防火対象物別立入検査状況	25
4	消防用設備等設置義務防火対象物一覧表	26
5	中高層建築物用途別一覧表(3階以上)	27
6	防火対象物点検報告実施状況	28
7	消防用設備等点検報告実施状況	29
8	消防用設備等点検報告率(特定用途防火対象物)	30
9	用途別建築物同意事務処理状況	31

10	建築同意等処理状況	32
11	各種届出等事務処理状況	32
12	火災予防条例・消防活動阻害物質届出等の状況	33
13	危険物施設一覧表	34
14	危険物関係各種事務処理状況	34
15	火薬関係事務処理状況	34
16	消防手数料徴収額調べ	35
17	防火クラブ結成状況(令和元年度)	35
18	消火訓練等実施状況	36

警 防 編

1	現有消防車両一覧表	37
2	消防用器材一覧表(主なもの)	38
3	消防水利状況	39
4	種別、回線別災害等通報件数	39
5	管内主要道路	40
6	消防通信系統図	42
7	警報・注意報発令状況	43

火災の統計

1	火災概要	45
2	火災一覧表	46
3	原因別火災発生状況	46
4	月別火災種別概要	47
5	覚知別出火件数	47
6	初期消火器具使用状況	47
7	過去3年間の火災概要	48
8	消防隊の出場から放水開始までの所要時間	48
9	時間別出火件数及び損害額	49
10	過去10年間の火災発生件数及び損害額の推移	50

11	過去10年間の火災種別出火件数	50
12	過去10年間の月別出火件数	51
13	過去10年間の四季別出火件数	51
14	過去10年間の原因別火災発生状況	52

救急の統計

1	救急概要	53
2	事故別出場状況	55
3	傷病程度別搬送状況	56
4	搬送者年齢別状況	56
5	覚知別出場状況	57
6	曜日別出場状況	57
7	時間別出場状況	58
8	医療機関別搬送人員状況	59
9	救急隊員の行った処置	60
10	病院収容所要時間	61
11	過去10年間の救急出場及び搬送人員	61
12	年別事故種別救急出場状況	61
13	応急手当普及実施状況	62

救助の統計

1	救助概要	63
2	救助活動状況	64
3	事故別、症状別内訳	65
4	月別救助出場状況	65
5	発生場所別出場状況	66
6	校区别救助出場件数	66
7	道路別出場状況	67
8	過去8年間の救助状況	67
9	各種救助訓練状況	68

消 防 団 編

1	消防団の組織・・・・・・・・・・・・・・・・	69
2	歴代消防団長・・・・・・・・・・・・・・・・	69
3	消防団消防ポンプ自動車等現有数・・・・・・・・	69
4	消防団員在籍年数調べ・・・・・・・・・・・・	70
5	消防団出動状況(延人数)・・・・・・・・・・・・	70
6	消防団員の報酬及び諸手当・・・・・・・・・・・・	70

消防本部の構成

- 1 東温市消防本部の沿革・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
- 2 東温市の位置並びに現況・・・・・・・・・・・・ 11
 - (1) 位置・地勢等
 - (2) 管内の面積・世帯数・人口
 - (3) 市役所の所在地
- 3 東温市消防本部所在地・・・・・・・・・・・・ 12
 - (1) 消防庁舎
 - (2) 東温市消防本部位置図
 - (3) 消防機関配置管内図

1 東温市消防本部の沿革

昭和51年

- 10. 26 常備消防本部及び消防署を置く政令指定申請
構成団体（重信町・川内町）

昭和52年

- 2. 1 常備消防準備室を設置
- 3. 29 重信町、川内町議会において常備消防設立決議
- 4. 8 自治省告示第73号政令指定
- 4. 14 東温消防等事務組合設置許可
- 12. 1 愛媛県共済農業協同組合連合会から救急自動車2B型寄付採納

昭和53年

- 2. 1 消防吏員合格者26名を組合職員に任命 計31名となる
- 3. 1 消防ポンプ自動車A-2型2台購入
- 3. 23 消防専用超短波無線電話装置完成
- 3. 31 消防庁舎完成
- 4. 1 東温消防本部・東温消防署業務開始

昭和54年

- 3. 30 川内町有線放送電話緊急放送装置設置
- 11. 27 水槽付消防ポンプ自動車購入（水1,500ℓ積載）
- 12. 4 救助工作車購入（普通車）

昭和55年

- 3. 15 テレホンサービス4回線増設

昭和56年

- 10. 1 防火基準適合表示公表制度（適マーク）発足
- 10. 19 東温防火管理者連絡協議会結成

昭和57年

- 5. 1 重信町防災行政無線放送遠隔制御装置設置
- 7. 20 救急の日（9月9日）及び救急医療週間制定
- 9. 1 愛媛県防災行政無線電話装置設置
- 9. 23 川内グリーンタウン婦人防火クラブ結成

昭和58年

8. 12 日本防火協会から小型可搬ポンプを川内グリーンタウン婦人防火クラブに寄付採納

昭和59年

3. 9 昭和58年度消防庁長官表彰（竿頭綬）受賞
4. 1 消防吏員4名採用 計31名となる
(川内町より派遣解除者2名及び欠員2名の補充)

昭和60年

12. 24 愛媛県共済農業協同組合連合会から救急自動車2B型寄付採納

昭和61年

4. 1 職員定数36名に改正施行する
4. 1 消防吏員5名採用 計35名となる

昭和62年

2. 24 重信町内少年消防クラブ結成
3. 10 重信町内幼年消防クラブ結成
4. 1 東温消防少年婦人防火委員会発足
5. 30 川内町内少年幼年消防クラブ結成
9. 8 日本損害保険協会から消防ポンプ自動車A-1型寄付採納
10. 29 日本自動車工業会から救急自動車2B型寄付採納
11. 9 「119番の日」に設定
11. 16 はしご付消防ポンプ自動車購入（15m級バスケット付）



昭和63年

- 4. 20 組合消防発足10周年記念式典挙行
- 4. 20 毎月1日を「防火の日」と制定
- 4. 20 東温消防本部消防五訓制定
- 10. 30 田窪婦人防火クラブ結成
- 12. 1 119ちゃんミニ防火消防車完成

平成元年

- 4. 1 消防緊急通信指令装置Ⅰ型、消防緊急情報システム運用開始
- 8. 1 大字区毎巡回救急教室開催
- 11. 30 消防吏員1名退職（県消防学校教官へ）
- 12. 1 全幼年消防クラブ防火風船とばし実施

平成2年

- 4. 1 消防吏員2名採用（欠員2名の補充）
- 5. 22 指令車購入

平成3年

- 2. 10 愛媛県中予地区広域消防訓練を重信川河川敷にて実施

平成4年

- 3. 18 救助工作車購入
- 4. 1 職員定数を40名に改正施行する
- 4. 1 消防吏員1名採用（欠員1名の補充）
- 10. 22 愛媛県共済農業協同組合連合会から救急自動車2B型寄付採納

平成5年

- 4. 1 消防吏員3名採用 計38名となる

平成6年

- 3. 31 消防吏員1名勇退
- 4. 1 消防吏員2名採用 計39名となる
- 5. 27 高齢者を対象にした防災教室シルバーセキュリティー・スクールを実施
- 11. 16 四国縦貫道松山自動車道、西条ICー川内IC開通

平成7年

- 3. 3 小型ポンプ付水槽車購入（水5,000ℓ積載）
- 4. 1 消防吏員1名採用 計40名となる
- 9. 1 気象観測装置更新
- 9. 5 緊急消防援助隊（救急部隊）に登録する
- 12. 8 水槽付ポンプ自動車購入（水1,500ℓ積載）



平成8年

- 3. 21 高速道トンネル無線、相之谷局新設
- 8. 6 第1回上級救命講習開催（18名）

平成9年

- 2. 26 四国縦貫道松山自動車道、川内 I C－伊予 I C 開通
- 3. 5 日本損害保険協会から高規格救急自動車寄付採納
- 3. 12 無線移動局全国波3波実装
- 4. 1 職員定数を44名に改正施行する



平成10年

- 3. 31 消防吏員1名勇退、1名退職（県消防学校教官へ）
- 4. 1 消防吏員4名採用、計42名となる
- 4. 1 川内町防災行政無線放送遠隔制御装置設置
- 4. 20 組合消防発足20周年記念式典挙行
- 4. 20 東温消防マスコットキャラクター「とびまる」を制定
- 11. 22 20周年記念総合防災訓練を重信川河川敷にて実施



東温市消防マスコットキャラクター “とびまる”

平成11年

- 4. 1 消防吏員2名採用 計44名となる

平成12年

- 1. 2 日本損害保険協会から消防ポンプ自動車寄付採納
- 9. 26 防火広報車購入



平成13年

- 4. 1 消防吏員1名採用（欠員1名の補充）

平成14年

- 12. 17 救急自動車更新（高規格救急車購入）



平成15年

- 3. 31 消防吏員2名勇退
- 4. 1 消防吏員2名採用（欠員2名の補充）

平成16年

- 2. 27 指令車購入
- 3. 31 消防吏員1名勇退
- 4. 1 消防吏員2名採用（欠員2名の補充）
- 9. 2 東温消防等事務組合解散する
- 9. 21 東温市発足に伴い東温市消防本部・東温市消防署へ移行



平成17年

- 3. 31 消防吏員1名勇退
- 4. 1 消防吏員1名採用（欠員1名の補充）

平成18年

- 2. 10 消防庁舎及び防災センター新築工事開始（工期 平成19年6月30日）
- 3. 31 消防吏員2名勇退
- 4. 1 消防吏員1名派遣（県消防防災航空隊）、1名採用（欠員1名の補充）
- 9. 1 消防吏員1名採用（欠員1名の補充）
- 11. 14 救助工作車更新（Ⅱ型）
- 11. 28 消防庁舎完成（第1期工事） 定礎式
- 12. 11 新消防庁舎で消防業務開始



平成19年

- 4. 1 緊急消防援助隊（救助部隊）に登録
- 4. 1 消防本部・消防署の組織改革により課制となる
- 6. 30 消防庁舎及び防災センター完成

平成20年

- 3. 31 消防吏員1名勇退
- 4. 1 職員定数を46名に改正施行する
- 4. 1 消防吏員3名採用、計46名となる
- 4. 1 消防吏員1名派遣（愛媛県消防学校）
- 9. 1 愛媛県総合防災訓練を重信川河川敷にて実施
- 11. 1 消防祭2008を実施

平成21年

- 3. 31 消防吏員1名勇退
- 4. 1 職員定数を48名に改正施行する
- 4. 1 消防吏員4名採用、計48名となる
- 12. 10 救急自動車更新（高規格救急車購入）



平成22年

- 3. 15 水槽付ポンプ自動車更新（水2,000ℓ積載）
- 3. 31 消防吏員2名勇退
- 4. 1 消防吏員2名採用（欠員2名の補充）
- 11. 1 婦人防火クラブの改組により東温市婦人防火クラブ発足



平成23年

- 3. 14 東日本大震災に緊急消防援助隊として救急隊4名を派遣
- 3. 31 消防吏員3名勇退
- 4. 1 消防吏員1名派遣（県消防防災航空隊）
- 4. 1 職員定数を50名に改正施行する
- 4. 1 消防吏員4名採用 計50名となる

平成24年

- 3. 31 消防吏員2名勇退
- 4. 1 消防吏員2名採用
- 9. 14 消防救急デジタル無線共通波整備工事開始

平成25年

- 3. 31 消防吏員2名勇退、1名退職
- 4. 1 消防吏員3名採用

平成26年

- 3. 1 はしご自動車更新（25m級）
- 3. 31 消防吏員2名勇退、2名退職
- 4. 1 消防救急デジタル無線共通波運用開始
- 4. 1 消防吏員3名採用
- 8. 21 8月21日から8月30日の期間、広島市土砂災害に緊急消防援助隊計3隊、15名を派遣



平成27年

- 1. 13 全国共済農業協同組合連合会から高規格救急自動車寄付採納
- 3. 16 小型動力ポンプ積載車更新
- 3. 31 消防吏員1名勇退、3名退職
- 4. 1 組織再編により課の名称変更及び係を新設
- 4. 1 消防吏員2名採用
- 6. 17 予防車更新（プリウス）



平成28年

- 1. 15 指揮車更新
- 3. 31 消防吏員1名勇退
- 4. 1 消防吏員2名採用
- 11. 17 救急振興財団から救急普及啓発広報車寄付採納
- 12. 1 消防ポンプ自動車更新



平成29年

- 2. 1 愛媛県ドクターヘリ運航開始
- 3. 31 消防吏員2名勇退、1名退職
- 4. 1 消防吏員3名採用
- 4. 1 消防吏員1名派遣（県消防防災航空隊）
- 7. 1 救急ワークステーション事業試行運用開始

平成30年

- 2. 28 高規格救急車2台更新
- 3. 31 消防吏員1名退職
- 4. 1 消防吏員3名採用



平成31年(令和元年)

- 3. 31 消防吏員1名勇退
- 4. 1 職員定数を52名に改正施行する
- 4. 1 消防吏員3名採用、計52名となる
- 4. 1 愛媛大学医学部附属病院と救急ワークステーション事業運用開始
- 8. 1 無人航空機（ドローン）導入

令和2年

- 3. 1 軽四救急自動車購入
- 3. 31 消防吏員1名勇退、1名退職
- 4. 1 消防吏員3名採用



2 東温市の位置並びに現況

(1) 位置・地勢

東温市は、愛媛県の中央部にある道後平野の東部に位置し、東に西日本最高峰の石鎚山を眺め、南には皿ヶ嶺連峰県立自然公園の美しい山並みを見、北は高縄山系より瀬戸内海を臨み、西は道後平野の穀倉地帯を経て県都松山市に通じる東西19.0km、南北21.5kmの交通至便な都市近郊田園都市です。

温暖な気候で豊かな土地に恵まれ、かつては農林業を主産業とした純農村地帯でしたが国道11号線をはじめ主要一般県道及び伊予鉄道横河原線が走り、さらには四国縦貫自動車道(松山自動車道)川内インターチェンジが設置されるなど交通網の整備により、近年は、県都松山市のベッドタウンとして住宅化や流通、製造業等の企業進出が進んでいます。

また、昭和48年に愛媛大学医学部・同付属病院が開設され、教育施設が整備されたほか医療・福祉施設も数多く設置され、平成16年9月21日の合併(旧重信町・旧川内町)により新たに誕生した東温市は健康福祉と教育文化のかおり高いまちとして発展を続けています。

(2) 管内の面積・世帯数・人口

令和2年4月1日(住基)

面 積 (k m ²)		2 1 1 . 3 0
世 帯 数		1 5 , 1 7 0
人 口 (人)		3 3 , 4 3 4
1 k m ² 当たり	世 帯 数	7 1 . 8
	人 口	1 5 8 . 2

(3) 市役所の所在地

名 称	所 在 地
東 温 市 役 所	東 温 市 見 奈 良 5 3 0 番 地 1

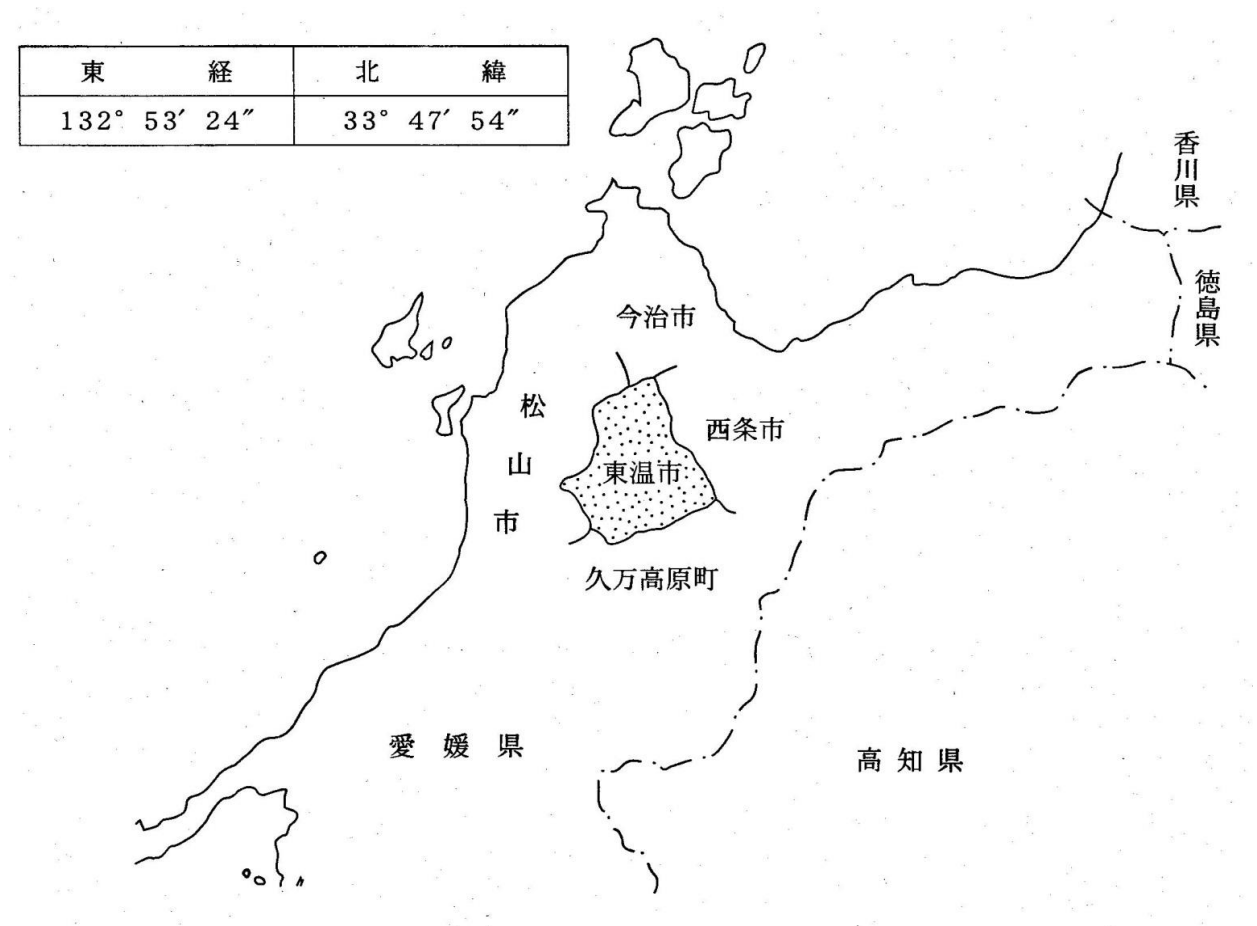
3 東温市消防本部所在地

(1) 消 防 庁 舎

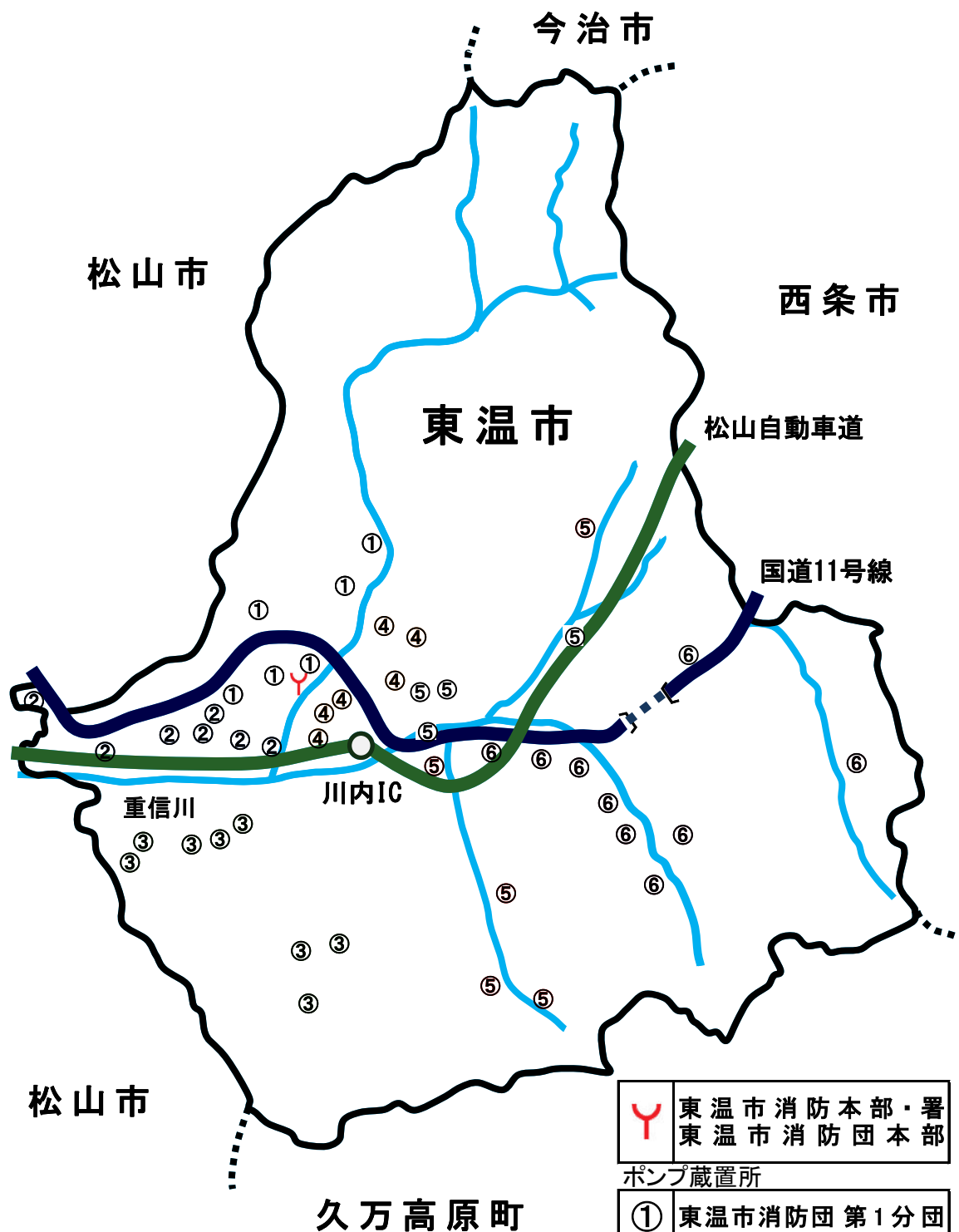
名 称	所 在 地		管 轄 区 域
東温市消防本部 東温市消防署	東 温 市 横 河 原 1376 番 地		東 温 市
	建築構造	延面積 (㎡)	敷地面積 (㎡)
	消防庁舎 鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ造 3 階 一部鉄骨造 6 階建	2, 325. 22	3, 245. 24
	防災センター 鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ造平屋建	219. 63	

(2) 東 温 市 消 防 本 部 位 置 図

東 経	北 緯
132° 53′ 24″	33° 47′ 54″



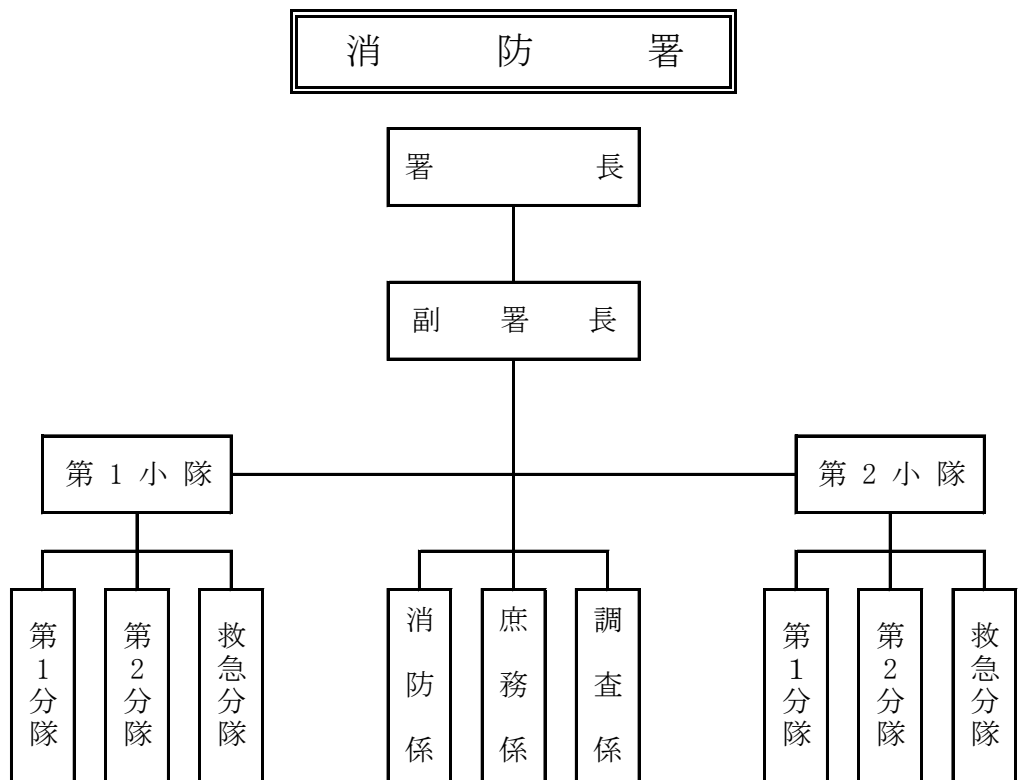
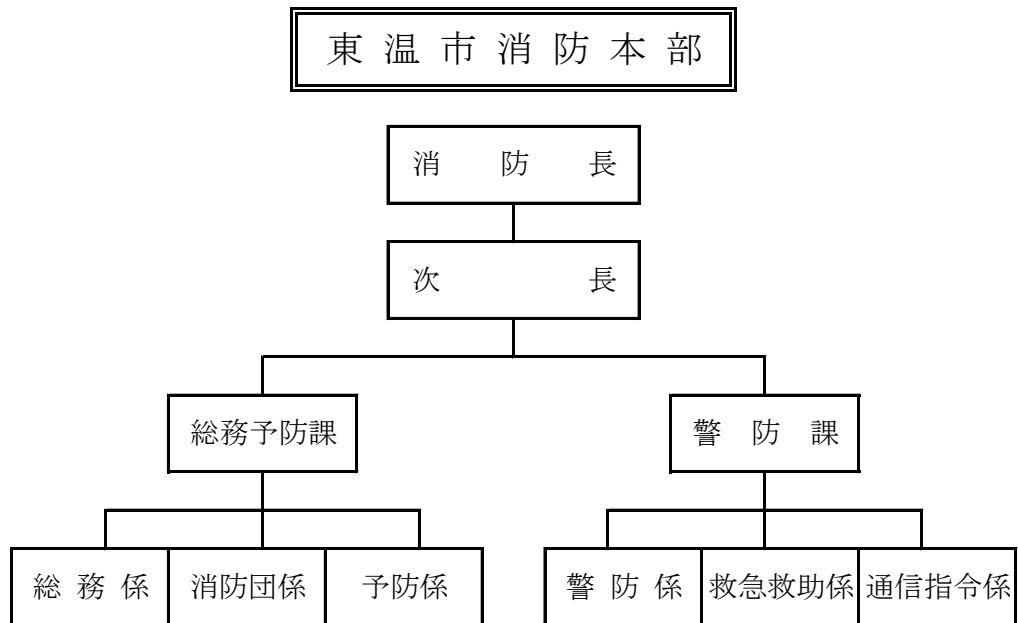
(3) 消防機関配置管内図



総 務 編

1	東温市消防本部、消防署消防機構・・・・・・・・・・	15
2	各係の事務分掌・・・・・・・・・・	16
3	歴代消防長・・・・・・・・・・	18
4	歴代消防署長・・・・・・・・・・	18
5	消防職員階級別人員数・・・・・・・・・・	18
6	消防職員年齢調べ・・・・・・・・・・	18
7	消防職員勤続年数調べ・・・・・・・・・・	19
8	消防職員研修状況・・・・・・・・・・	19
9	消防職員の特種技能資格者・・・・・・・・・・	20
10	会計・・・・・・・・・・	21
	(1) 東温市一般会計歳出予算額調べ	
	(2) 消防費歳出予算額調べ	
11	消防職員諸手当支給基準・・・・・・・・・・	22
12	消防力の整備指針・・・・・・・・・・	22

1 東温市消防本部、消防署消防機構



2 各係の事務分掌

消 防 本 部

総務予防課

総務係

- (1) 消防行政の企画調整に関すること。
- (2) 職員の給与、手当、その他給貸与品に関すること。
- (3) 予算の編成及び執行並びに財務一般に関すること。
- (4) 公印の管守に関すること。
- (5) 文書の収発及び保存に関すること。
- (6) 消防財産の維持管理に関すること。
- (7) 条例、規則等に関すること。
- (8) 職員の福利厚生及び研修に関すること。
- (9) 職員の人事管理、服務規律に関すること。
- (10) 職員の公務災害補償に関すること。
- (11) 表彰に関すること。
- (12) 消防職員委員会に関すること。
- (13) 消防年報に関すること。
- (14) 前各号に掲げるもののほか、他の課に属さないこと。

消防団係

- (1) 消防団員の任免、服務、表彰その他身分に関すること。
- (2) 消防団員の報酬等に関すること。
- (3) 消防団員の被服等に関すること。
- (4) 消防団員の諸行事に関すること。
- (5) 消防団員の災害補償及び退職報償金に関すること。
- (6) 消防協会に関すること。
- (7) 消防団施設の維持管理に関すること。
- (8) 消防団車両及び消防団装備資機材の維持管理に関すること。
- (9) 前各号に掲げるもののほか、消防団事務に関すること。

予防係

- (1) 火災予防の普及啓発及び相談に関すること。
- (2) 防火対象物の査察、指導及び検査に関すること。
- (3) 危険物施設等の許認可、査察及び指導に関すること。
- (4) 液化石油ガス及び高圧ガスに関すること。
- (5) 防火対象物の使用開始届出等、火を使用する設備等の設置の届出、指定数量未満の危険
- (6) 消防設備等の審査及び検査に関すること。
- (7) 建築確認等の同意に関すること。
- (8) 防火管理者の資格講習及び指導に関すること。
- (9) 火薬類の取扱業務に関すること。
- (10) 消防広報に関すること。
- (11) 予防統計に関すること。
- (12) 前各号に掲げるもののほか、予防事務に関すること。

警 防 課

警防係

- (1) 消防計画及び警防計画に関すること。
- (2) 火災警報の発令に関すること。
- (3) 開発行為等に対する消防水利の同意・協議に関すること。
- (4) 消防用車両及び装備資機材の維持管理に関すること。
- (5) 消防技術の研究及び指導・訓練に関すること。
- (6) 消防情報の収集・分析に関すること。
- (7) 消防活動に支障を及ぼす行為の届出に関すること。
- (8) 水火災、地震等の警戒防御に関すること。

- (9) 消防統計に関すること。
- (10) 消防職員及び消防団員の警防活動に関すること。
- (11) 消防水利の整備及び管理に関すること。
- (12) 消防訓練の計画立案に関すること。
- (13) 前各号に掲げるもののほか、警防事務に関すること。

救急救助係

- (1) 救急救助に関すること。
- (2) 医療機関との連絡調整に関すること。
- (3) 救急救助技術の普及、啓発及び指導に関すること。
- (4) メディカルコントロール体制に関すること。
- (5) 救急救助統計に関すること。
- (6) 緊急消防援助隊に関すること。
- (7) 消防防災ヘリに関すること。
- (8) 前各号に掲げるもののほか、救急救助事務に関すること。

通信指令係

- (1) 消防通信の運用統制に関すること。
- (2) 通信施設の統括管理に関すること。
- (3) 消防救急業務の指令及び誘導に関すること。
- (4) 消防情報及び気象情報の集発に関すること。
- (5) 消防通信に係る調査及び研究に関すること。
- (6) 消防情報通信システムの整備及び維持管理に関すること。
- (7) 無線通信の統轄に関すること。
- (8) 災害広報に関すること。
- (9) 前各号に掲げるもののほか、通信指令事務に関すること。

消 防 署

(共通事項)

- (1) 火災予防及び水、火災その他災害の警戒防備に関すること。
- (2) 救急・救助業務に関すること。
- (3) 消防隊の編成に関すること。
- (4) 通信指令業務に関すること。
- (5) 防火対象物の査察に関すること。
- (6) 各種訓練の受付及び指導に関すること。
- (7) 消防地理水利の調査に関すること。
- (8) その他消防の第一線の事務及び活動に関すること

消防係

- (1) 消防計画、警防計画に関すること。
- (2) 火災予防活動の実施に関すること。
- (3) 消防団の教育訓練の実施に関すること。
- (4) 消防署員の教育訓練に関すること。
- (5) 消防協力団体の指導育成に関すること。
- (6) その他警防行事に関すること。

調査係

- (1) 火災の原因、損害、その他災害の調査報告に関すること。
- (2) 火災証明に関すること。

庶務係

- (1) 署員の勤務に関すること。
- (2) 署に属する文書の収発、保存に関すること。
- (3) 施設の維持管理に関すること。
- (4) 機関員の教養訓練に関すること。

3 歴代消防長

(R2. 4. 1)

区分	氏 名	就任年月日	退任年月日	備 考
組合	東 村 旭	昭 和 53 年 4 月 1 日	昭 和 60 年 3 月 31 日	組合長兼務
組合	大 西 恵	昭 和 60 年 4 月 1 日	平 成 元 年 12 月 31 日	
組合	田 村 久 雄	平 成 2 年 1 月 1 日	平 成 6 年 3 月 31 日	
組合	宇 和 川 直 人	平 成 6 年 4 月 1 日	平 成 10 年 3 月 31 日	
組合	長曾我部 立男	平 成 10 年 4 月 1 日	平 成 15 年 3 月 31 日	
組合	白 石 愼 三	平 成 15 年 4 月 1 日	平 成 16 年 9 月 20 日	
単独	白 石 愼 三	平 成 16 年 9 月 21 日	平 成 18 年 3 月 31 日	
単独	露 口 憲 三	平 成 18 年 4 月 1 日	平 成 21 年 3 月 31 日	
単独	池 川 義 晴	平 成 21 年 4 月 1 日	平 成 23 年 3 月 31 日	
単独	丹生谷 美 雄	平 成 23 年 4 月 1 日	平 成 24 年 3 月 31 日	
単独	大 北 榮 二	平 成 24 年 4 月 1 日	平 成 27 年 3 月 31 日	
単独	堀 内 晃	平 成 27 年 4 月 1 日	平 成 30 年 3 月 31 日	
単独	高 須 賀 広 一	平 成 30 年 4 月 1 日	令 和 2 年 3 月 31 日	
単独	和 田 悟	令 和 2 年 4 月 1 日	現 在 に 至 る	

4 歴代消防署長

(R2. 4. 1)

区分	氏 名	就 任 年 月 日	退 任 年 月 日	備 考
組合	渡 部 博 明	昭 和 53 年 4 月 1 日	昭 和 60 年 3 月 31 日	本部次長兼務
組合	田 村 久 雄	昭 和 60 年 4 月 1 日	昭 和 63 年 3 月 31 日	
組合	大 西 恵	昭 和 63 年 4 月 1 日	平 成 元 年 12 月 31 日	消防長兼務
組合	田 村 久 雄	平 成 2 年 1 月 1 日	平 成 6 年 3 月 31 日	消防長兼務
組合	宇 和 川 直 人	平 成 6 年 4 月 1 日	平 成 10 年 3 月 31 日	消防長兼務
組合	江 戸 秀 行	平 成 10 年 4 月 1 日	平 成 11 年 3 月 31 日	
組合	白 石 愼 三	平 成 11 年 4 月 1 日	平 成 15 年 3 月 31 日	
組合	野 中 朗	平 成 15 年 4 月 1 日	平 成 16 年 9 月 20 日	
単独	野 中 朗	平 成 16 年 9 月 21 日	平 成 17 年 3 月 31 日	
単独	宮 本 利 則	平 成 17 年 4 月 1 日	平 成 20 年 3 月 31 日	
単独	丹 生 谷 美 雄	平 成 20 年 4 月 1 日	平 成 21 年 3 月 31 日	本部次長兼務
単独	丹 生 谷 悟	平 成 21 年 4 月 1 日	平 成 22 年 3 月 31 日	
単独	渡 部 豊	平 成 22 年 4 月 1 日	平 成 23 年 3 月 31 日	
単独	菅 原 保	平 成 23 年 4 月 1 日	平 成 26 年 3 月 31 日	
単独	野 中 環	平 成 26 年 4 月 1 日	平 成 29 年 3 月 31 日	本部次長兼務
単独	佐 伯 敏 則	平 成 29 年 4 月 1 日	平 成 31 年 3 月 31 日	本部次長兼務
単独	大 北 俊 明	平 成 31 年 4 月 1 日	令 和 2 年 3 月 31 日	
単独	渡 部 浩 一	令 和 2 年 4 月 1 日	現 在 に 至 る	

5 消防職員階級別人員数

(R2. 4. 1)

区 分	司令長	司 令	司令補	士 長	副士長	士	職員	その他	計
定 員				52					52
実 員	1	7	5	16	8	13	1	(1)	51(1)

6 消防職員年齢調べ

(R2. 4. 1)

年 齢 別	消 防 吏 員							職員	その他
	合 計	司令長	司 令	司令補	士 長	副士長	士		
職 員 数	51	1	7	5	16	8	13	1	(1)
20 才 未 満	0								
20 才 ～ 25 才	11						11		
26 才 ～ 30 才	13				3	8	2		
31 才 ～ 35 才	10				10				
36 才 ～ 40 才	1				1				
41 才 ～ 45 才	6			4	2				
46 才 ～ 50 才	2		1	1					
51 才 ～ 55 才	6		6						
56 才 ～ 60 才	1	1							
平 均 年 齢	39.6	57.0	51.6	44.2	33.8	27.6	23.6		

7 消防職員勤続年数調べ

(R2. 4. 1)

年数別	区分	消 防 吏 員						職員	その他
		合 計	司令長	司 令	司令補	士 長	副士長	士	
2 年 未 満		6						6	
2 年 以 上		5						5	
4 年 以 上		3					1	2	
6 年 以 上		5					5		
8 年 以 上		2					2		
10 年 以 上		10				10			
15 年 以 上		5			1	4			
20 年 以 上		4			2	2			
25 年 以 上		11	1	7	2			1	
計		51	1	7	5	16	8	13	(1)

8 消防職員研修状況

(R2. 4. 1)

区分	階級	司令長	司 令	司令補	士 長	副士長	士	計
消防大学校	新任消防長・学校長科							0
	幹部科		1					1
	警防科			1				1
	予防科		1					1
	火災調査科		2	1				3
	救助科		1					1
	火災調査講習会		1					1
	緊急消防援助隊教育科NBCコース		2	1				3
愛媛県消防学校	初任科	1	7	5	16	8	9	46
	救急科	1	7	5	15	8	2	38
	初級幹部科		3		1			4
	警防科		5	1	7			13
	救助科	1	5	3	9	2		20
	予防査察科		4		7			11
	火災調査科		1		7	2		10
	機関員運転講習		1	1	6			8
	大規模災害対策講習			3	2			5
香川県消防学校 特殊災害科				1	1			2
救急救命士養成研修		1	1	3	5			10
指導救命士養成研修				3	1			4
山岳遭難救助研修				1				1
市町村アカデミー			2		1			3
国際文化研修					1			1
外部派遣研修（広島市消防局）					1	1		2

※ 愛媛県消防学校の救急科については、救急Ⅰ・Ⅱ課程、標準課程を含む。

9 消防職員の特殊技能資格者

(R2.4.1)

資格		階級	司令長	司令	司令補	士長	副士長	士	計
運転免許	普通第1種	1	7	5	16	8		13	50
	準中型（5 t 限定含む）					8		11	19
	中型（8 t 限定含む）	1	6	5	13			1	26
	大型第1種		4	5	16	8		4	37
	大型第2種		3						3
	大型特殊		1						1
	けん引		1						1
	自動2輪		2	3	10	4		6	25
危険物取扱者	乙種1類				1	1			2
	乙種2類				1	1			2
	乙種3類				1	1			2
	乙種4類	1	3		1	1	1		7
	乙種5類				1	1			2
	乙種6類				1	1			2
	丙種								0
消防設備士（乙種1類）			1						1
消防設備第1種点検資格者			1						1
消防設備第2種点検資格者			1						1
可搬ポンプ整備資格者			1						1
ガス溶接			4	4	5				13
アーク溶接								1	1
アマチュア無線		1	4					1	6
小型移動式クレーン			5	3	14	3		2	27
巻上機運転業務従事者特別教育				1	9	1			11
伐木等業務従事者特別教育					9	3		1	13
潜水士					7	2		2	11
船舶			3	1	6	1		1	12
衛生管理者					1				1
玉掛技能講習			5	2	14	7		2	30
酸欠・硫化水素危険作業主任者		1	7	6	16	5		2	37
車両系建設機械			1						1
2級ボイラー技士					1				1
第3級陸上無線技士		1	7	5	16	8		4	41
救急救命士		1	1	3	6			1	12
指導救命士				3	1				4
応急手当指導員		1	7	5	16	8		1	38
特定化学物質等作業主任者		1	1	1	2				5
石油燃焼機器技術管理士			1						1
予防技術資格者（消防用設備）			3		1				4
予防技術資格者（危険物）			3						3
予防技術資格者（防火査察）			3		6				9
防災士			4	1	1				6
着衣泳指導員（プール）			1	1	3				5
無人航空従事者（ドローン）					2	1		1	4

10 会 計

(1) 東温市一般会計歳出予算額調べ

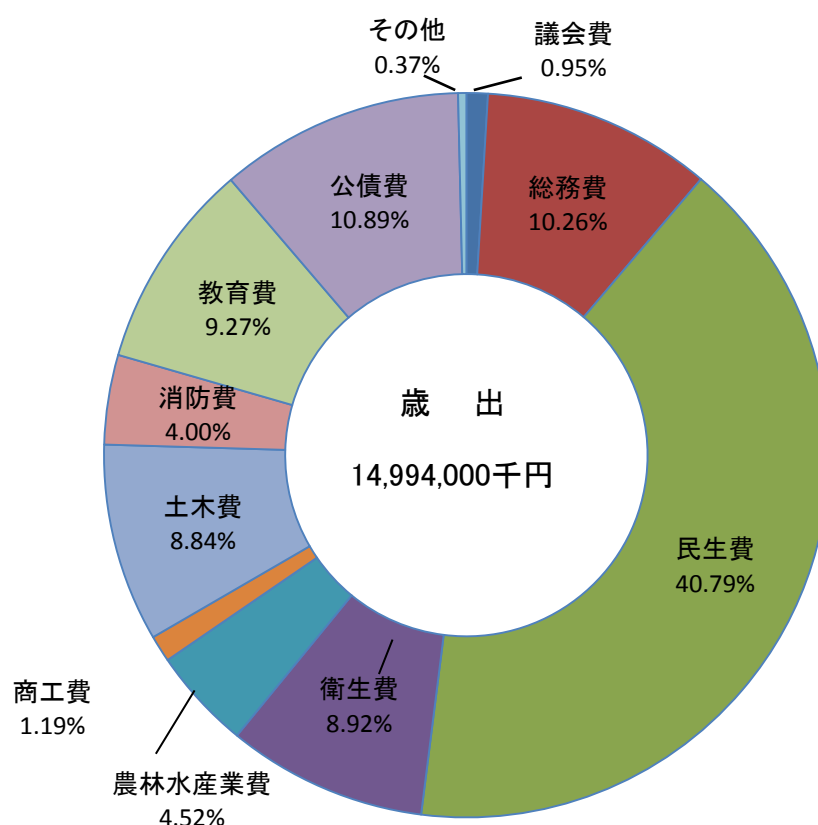
(当初、単位：千円)

令和 2 年 度	議 会 費	142,708	土 木 費	1,326,022
	総 務 費	1,537,808	消 防 費	599,521
	民 生 費	6,115,717	教 育 費	1,390,558
	衛 生 費	1,337,389	災 害 復 旧 費	12,000
	労 働 費	23,035	公 債 費	1,633,238
	農林水産業費	677,319	予 備 費	20,000
	商 工 費	178,685	合 計	14,994,000

(2) 消防費歳出予算額調べ

(当初、単位：千円)

令和 2 年 度	常 備 消 防 費	410,745	災 害 対 策 費	24,992
	非常備消防費	59,916	がけ崩れ対策費	900
	消 防 施 設 費	59,787		
	防 災 費	43,181	合 計	599,521



11 消防職員諸手当支給基準

(R2. 4. 1)

種 別	支 給 単 位	支 給 対 象 お よ び 支 給 額
管 理 職 手 当	月 額	消防長・次長 署長・課長 東温市管理職手当に関する規則による
特殊勤務手当	日 額	隔日勤務400円/日 日勤200円/日
消 防 業 務	1 件	緊急走行での災害現場出場 200円/件
災 害 出 動 業 務	1 件	災害現場で地上10m以上の高さで従事 220円/件
高 所 業 務	1 件	死体に触れる又は除去・搬出 1,000円/件
死 亡 人 取 扱	時 間	時間給×135/100×休日勤務時間
休日勤務手当	時 間	時間給×25/100×勤務時間 (22:00～5:00)
夜間勤務手当	時 間	時間給×125/100×勤務時間
時間外勤務手当	時 間	〃 ×135/100× 〃
		時間給×150/100×勤務時間 (深夜)
		〃 ×160/100× 〃

12 消防力の整備指針

(R2. 4. 1)

区 分	整備指針	現有数	充足率 (%)
消 防 署 所 数	1	1	100
消 防 車 等			
指 揮 車	1	1	100
消 防 ポンプ自動車	2	2	100
は し ご 自動車	1	1	100
救 急 自動車	2	2(予備1)	100
救 助 工 作 車	1	1	100
特 殊 車 等	2	3	100
合 計	9	10(1)	—
広 報 車 等	0	1	—
人 員			
消 防 隊 員	27	16	59
救 助 隊 員	15	12	80
救 急 隊 員	18	6	33
通 信 員	2	(兼務)	—
指 揮 隊	0	(兼務)	—
予 防 要 員	6(兼務2)	2	50
庶 務 要 員	12	12	100
(消 防 学 校)	—	3	—
合 計	78	51	—

予 防 編

1	防火対象物一覧表	23
2	用途別防火対象物の割合	24
3	防火対象物別立入検査状況	25
4	消防用設備等設置義務防火対象物一覧表	26
5	中高層建築物用途別一覧表(3階以上)	27
6	防火対象物点検報告実施状況	28
7	消防用設備等点検報告実施状況	29
8	消防用設備等点検報告率(特定用途防火対象物)	30
9	用途別建築物同意事務処理状況	31
10	建築同意等処理状況	32
11	各種届出等事務処理状況	32
12	火災予防条例・消防活動阻害物質届出等の状況	33
13	危険物施設一覧表	34
14	危険物関係各種事務処理状況	34
15	火薬関係事務処理状況	34
16	消防手数料徴収額調べ	35
17	防火クラブ結成状況(令和元年度)	35
	(1) 幼年消防クラブ	
	(2) 少年消防クラブ	
	(3) 女性防火クラブ	
	(4) 防火管理者団体	
18	消火訓練等実施状況	36

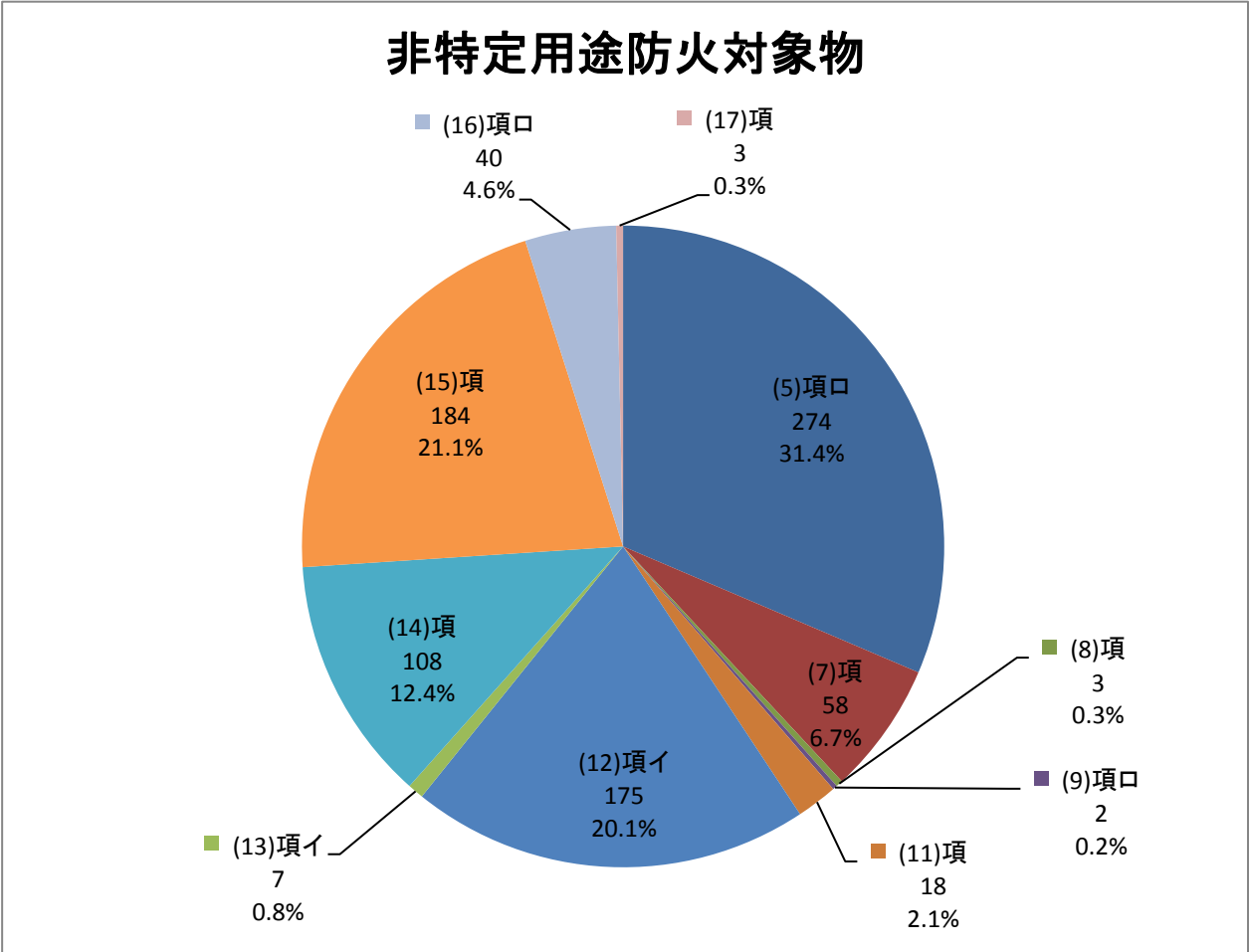
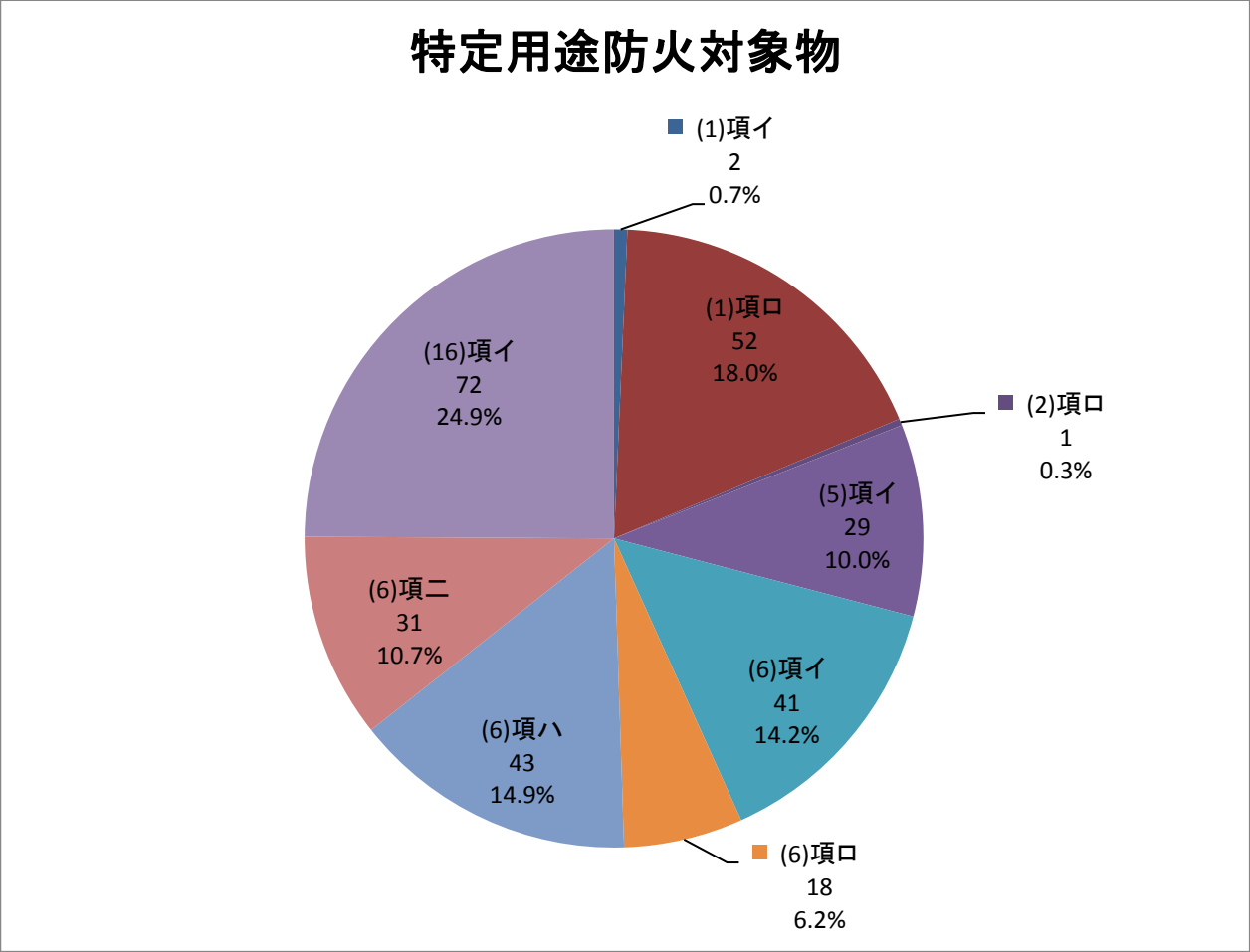
1 防火対象物一覧表

特定用途防火対象物

非特定用途防火対象物

項	用 途	区 分	総 数	防火管理者の選任義務	
				有	無
(1)	イ	劇場・映画館・演劇場・観覧場	2	2	
	ロ	公会堂・集会場	52	46	6
(2)	イ	キャバレー・カフェー・ナイトクラブの類			
	ロ	遊技場・ダンスホール	1	1	
	ハ	性風俗関連特殊営業を営む店舗その他総務省令で定めるもの			
	ニ	カラオケボックスその他遊興のための設備又は物品を個室において提供する店舗			
(3)	イ	待合・料理店の類			
	ロ	飲食店	29	21	8
(4)		マーケット・物品販売店・百貨店	70	29	41
(5)	イ	旅館・ホテル・宿泊所の類	9	6	3
	ロ	寄宿舎・下宿・共同住宅	274	83	191
(6)	イ	(1) 病院	14	14	
		(2) 診療所			
		(3) 上記以外の病院・診療所、助産所	9	7	2
		(4) 入院施設のない診療所、助産所	18	2	16
	ロ	(1) 特別養護老人ホームの類	16	13	3
		(2) 救護施設			
		(3) 乳児院			
		(4) 障害児入所施設			
		(5) 障害者支援施設	2	1	1
	ハ	(1) 老人デイサービスセンターの類	9	4	5
		(2) 更生施設			
		(3) 助産施設、保育所、認定こども園の類	13	10	3
		(4) 児童発達支援センターの類	5	1	4
		(5) 障害者支援施設の類	16	6	10
	ニ	幼稚園・特別支援学校	31	30	1
(7)		小・中・高校・高専・大学の類	58	54	4
(8)		図書館・博物館・美術館の類	3	3	
(9)	イ	公衆浴場のうち、蒸気浴場、熱気浴場の類			
	ロ	上記以外の公衆浴場	2	2	
(10)		車輛の停車場			
(11)		神社・寺院・教会の類	18	5	13
(12)	イ	工場・作業場	175	34	141
	ロ	映画スタジオ・テレビスタジオ			
(13)	イ	自動車車庫・駐車場	7	5	2
	ロ	飛行機の格納庫等			
(14)		倉庫	108	29	79
(15)		前各号に該当しない事業所	184	69	115
(16)	イ	(1)～(4) (5)イ (6) (9)イに存する複合対象物	72	33	39
	ロ	(イ)以外の複合用途防火対象物	40	8	32
(16の2)		地下街			
(16の3)		建築物の地階で連続して地下道に面して設けられたものと当該地下道を合わせたもの			
(17)		重要文化財・重要有形民俗文化財等	3		3
(18)		延長50メートル以上のアーケード			
(19)		市町村長の指定する山林			
(20)		総務省令で定める舟車			
特定用途防火対象物			368	226	142
非特定用途防火対象物			872	292	580
合 計			1,240	518	722

2 用途別防火対象物割合



3 防火対象物別立入検査状況

令和元年度

対 象 物		立入検査数	違反件数	項 目 別 違 反 状 況		
				防火管理違反	消防用設備等 維持管理違反	消防用設備等点 検報告違反
1	イ					
	ロ	23	70	36	15	19
2	イ					
	ロ	1	1		1	
	ハ					
	ニ					
3	イ					
	ロ	8	22	12	6	4
4		3	6	6		
5	イ	9	15	2	5	8
	ロ					
6	イ	(1)				
	(2)					
	(3)					
	(4)					
	ロ	(1)	2	2		
	(2)					
	(3)					
	(4)					
	(5)	1	1			1
	ハ	(1)	1			1
	(2)					
	(3)					
	(4)					
	(5)					
	ニ					
7						
8						
9	イ					
	ロ					
10						
11		2	6	3	1	2
12	イ	15	12	3	6	3
	ロ					
13	イ	1				
	ロ					
14		4	1		1	
15		11	5	3	1	1
16	イ	10	19	9	5	5
	ロ					
16の2						
16の3						
17						
18						
19						
20						
合 計		90	161	76	41	44

4 消防用設備等設置義務防火対象物一覧表

設 備 項 別		消 火 器	屋 内 消 火 栓	ラ ス ー プ リ ン グ 設 備	屋 外 消 火 栓	報 自 知 動 設 火 備 災	警 漏 電 報 火 器 災	火 災 報 知 設 備	通 報 す 機 関 へ	消 防 機 関 へ	設 非 常 警 備 報	避 難 器 具	誘 導 灯	消 防 用 水	連 結 送 水 管
1	イ	2	2			2		2	2		1	2			
	ロ	43	3			12		3	22		1	23			
2	イ														
	ロ	1				1					1				
	ハ														
	ニ														
3	イ														
	ロ	25				5	1		8			23			
4		63	2	2	1	20		13	12			49			
5	イ	8				9		1			1	9			1
	ロ	313	17			88	1	65	34	79	11	4		19	
6	イ	(1)	13	8	5	9	13		13	11	1	13	13		1
		(2)													
		(3)	9	1	4		8		5	5	3	8	4		3
		(4)	16				8	3		2	1	14			
	ロ	(1)	16		16		16	1	16	3	2	16			
		(2)													
		(3)													
		(4)													
	ハ	(5)	2		2		2		2		2	2			
		(1)	9		2		7		4	1	1	10			1
		(2)													
		(3)	12	1			6	2		1	2	9			
		(4)	4							1		5			
	ニ	(5)	15				8		6	3	1	13			
			27	12			25		15	8	5	22	7		
7		55	31		1	41		30	13	10	2	9		1	
8		3				3		1		1	1				
9	イ														
	ロ	2				1			1		1				
10															
11		17							3						
12	イ	173	43		11	87		64	1		23	10			
	ロ														
13	イ	6				2									
	ロ														
14		101	17		4	42		20			11	2			
15		168	14		1	32		22	19	2	38	4		1	
16	イ	71	8	6	1	41	3	23	16	14	43			2	
	ロ	37	7	1	2	15		8	4	1	6	1		2	
16の2															
16の3															
17		3				3									
18															
19															
20															
合 計		1,214	166	38	30	497	11	313	171	128	355	54		31	

5 中高層建築物用途別一覧表(3階以上)

階 別 項 別		3	4	5	6	7	8	9	10～
1	イ		1						
	ロ	2							
2	イ								
	ロ								
	ハ								
	ニ								
3	イ								
	ロ	1							
4		2							
5	イ	1					1		
	ロ	55	38	26	11	5	8	1	5
6	イ	(1)		1					
		(2)							
		(3)	5					1	1
		(4)	2						
	ロ	(1)	3	1					
		(2)							
		(3)							
		(4)							
		(5)		1					
	ハ	(1)				1			
		(2)							
		(3)	1						
		(4)							
		(5)	3						
	ニ								
7		17	2		1			1	
8			1						
9	イ								
	ロ								
10									
11		1							
12	イ	14	2						
	ロ								
13	イ								
	ロ								
14		2	3						
15		16	4	2	6				
16	イ	19	7	2	2				
	ロ	12	4		2	3			
16の2									
16の3									
17									
18									
19									
20									
合 計		156	63	32	22	9	9	3	6

6 防火対象物点検報告実施状況

令和元年度

点検・報告 項 別			要 点 検 総 数	報 告 済 総 数	特 例 認 定 総 数
1	イ		2	1	
	ロ		3	3	
2	イ				
	ロ		1	1	
	ハ				
	ニ				
3	イ				
	ロ				
4			7	3	2
5	イ				
	ロ				
6	イ	(1)	3		
		(2)			
		(3)	3		3
		(4)			
	ロ	(1)			
		(2)			
		(3)			
		(4)			
		(5)			
	ハ	(1)			
		(2)			
		(3)			
		(4)			
		(5)			
	ニ		3	3	
7					
8					
9	イ				
	ロ				
10					
11					
12	イ				
	ロ				
13	イ				
	ロ				
14					
15					
16	イ		9	1	3
	ロ				
16の2					
16の3					
17					
18					
19					
20					
合 計			31	12	8

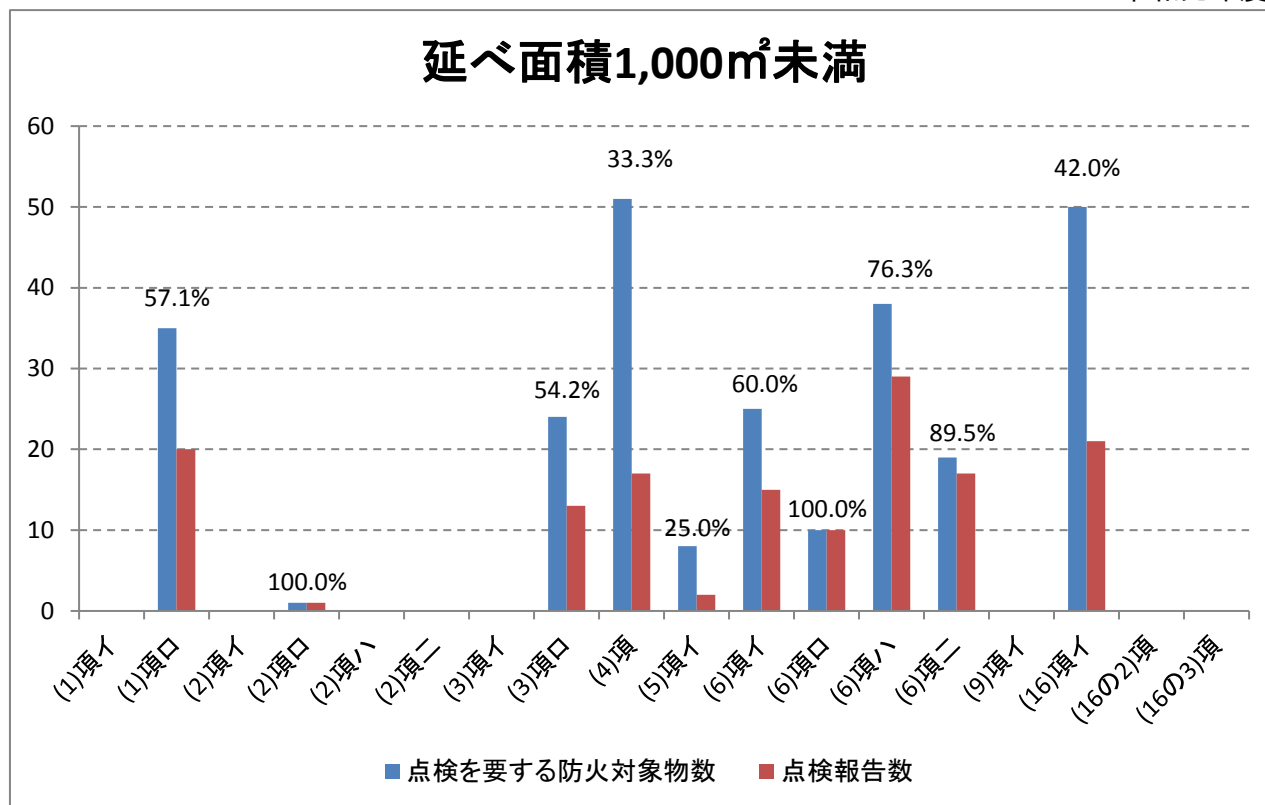
7 消防用設備等点検報告実施状況

令和元年度

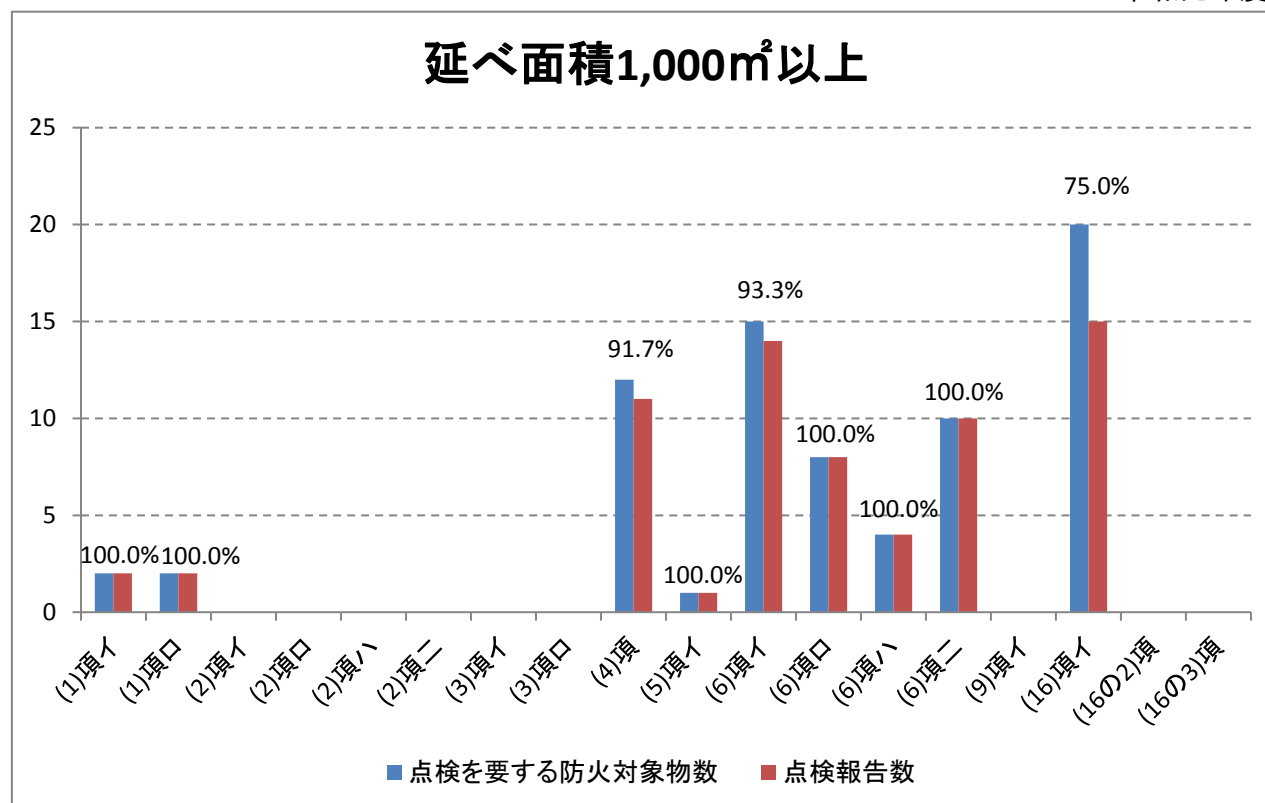
点検・報告 項 別			点 検 を 要 す る 防 火 対 象 物			報 告 済 防 火 対 象 物		
			総 数	1, 000㎡未満	1, 000㎡以上	総 数	1, 000㎡未満	1, 000㎡以上
1	イ		2		2	2		2
	ロ		37	35	2	22	20	2
2	イ							
	ロ		1	1		1	1	
	ハ							
	ニ							
3	イ							
	ロ		24	24		13	13	
4			63	51	12	28	17	11
5	イ		9	8	1	3	2	1
	ロ		270	198	72	149	91	58
6	イ	(1)	13	4	9	13	4	9
		(2)						
		(3)	9	4	5	7	2	5
		(4)	18	17	1	9	9	
	ロ	(1)	16	10	6	16	10	6
		(2)						
		(3)						
		(4)						
		(5)	2		2	2		2
	ハ	(1)	8	7	1	6	5	1
		(2)						
		(3)	13	11	2	13	11	2
		(4)	5	5		4	4	
		(5)	16	15	1	10	9	1
	ニ		29	19	10	27	17	10
7			56	23	33	52	19	33
8			3	2	1	2	1	1
9	イ							
	ロ		2	1	1	2	1	1
10								
11			17	17		3	3	
12	イ		164	102	62	91	38	53
	ロ							
13	イ		5	4	1	3	2	1
	ロ							
14			101	77	24	63	42	21
15			164	135	29	111	82	29
16	イ		70	50	20	36	21	15
	ロ		36	24	12	19	8	11
16の2								
16の3								
17			1	1		1	1	
18								
19								
20								
合 計			1154	845	309	708	433	275

8 消防用設備等点検報告率(特定用途防火対象物)

令和元年度



令和元年度



9 用途別建築物同意事務処理状況

令和元年度

業態別 月 別		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
1	イ													
	ロ									1				1
2	イ													
	ロ													
	ハ													
3	イ													
	ロ													
4		1			1								1	3
5	イ													
	ロ						1							1
6	イ	(1)												
		(2)												
		(3)												
		(4)									1			1
	ロ	(1)												
		(2)												
		(3)												
		(4)												
		(5)												
	ハ	(1)												
		(2)												
		(3)							1					1
		(4)												
		(5)											1	1
	ニ						1							1
7														
8		1												1
9	イ													
	ロ													
10														
11														
12	イ										1	1	1	3
	ロ													
13	イ													
	ロ													
14			1				1				1			3
15						1	1		2				1	5
16	イ							1						1
	ロ													
16の2														
16の3														
17														
18														
19														
20														
小 計		2	1		1	1	4	1	3	1	3	1	4	22
危険物施設								1						1
工 作 物														
そ の 他		1	1	3	3		3	1	1	1	1			15
小 計		1	1	3	3		3	2	1	1	1			16
合 計		3	2	3	4	1	7	3	4	2	4	1	4	38

10 建築同意等処理状況

令和元年度

項 目 \ 月 別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
確 認 申 請	3	2	2	3	1	6	2	5		4	1	3	32
計 画 変 更			1	1									2
計 画 通 知						1		1				1	3
仮 使 用 申 請								1					1
建 築 基 準 法 第 43 条 第 1 項 た だ し 書 き													
建 築 基 準 法 第 93 条 第 4 項 に よ る 通 知	5	46	15	17	10	14	17	5	7	4	3	49	192
合 計	8	48	18	21	11	21	19	12	7	8	4	53	230

11 各種届出等事務処理状況

令和元年度

項 目 \ 月 別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
消 防 設 備 計 画 書 届 出	1	1			1	3		1	2		1	2	12
収 容 人 員 届	1	1		1	1	3		1	2	1	4	3	18
消 防 用 設 備 等 特 例 適 用 申 請	1	1	1		2		1		1			1	8
消 防 用 設 備 等 着 工 届 出	1	5		7	1		2	4	3	5	7	4	39
消 防 用 設 備 等 設 置 届 出	9	6	10	8	9	2	5	7	9	7	6	25	103
防 火 管 理 者 選 任 (解 任) 届 出	5	4	3	2	2	2	4	8	2	8	5	11	56
防 災 管 理 者 選 任 (解 任) 届 出			1										1
消 防 計 画 作 成 (変 更) 届 出	22	9	6	3	3	4	4	10	4	7	6	9	87
工 事 中 の 消 防 計 画 届 出	1	1											2
消 防 法 令 適 合 通 知 交 付 申 請												1	1
合 計	38	25	20	20	15	8	15	29	18	27	24	49	288

12 火災予防条例・消防活動阻害物質届出等の状況

令和元年度

届 出 種 別		件 数
禁止行為解除承認申請		2
防火対象物使用開始届		30
火 を 使 用 す る 設 備 等	炉	
	厨 房 設 備	
	温 風 暖 房 機	
	ボ イ ラ ー	5
	給 湯 湯 沸 設 備	2
	乾 燥 設 備	
	サ ウ ナ 設 備	
	ヒートポンプ冷暖房機	
	火花を生ずる設 備	
電 気 設 備	放 電 加 工 機	
	変 電 設 備	16
	燃 料 電 池 発 電 設 備	
	発 電 設 備	5
蓄 電 設 備	蓄 電 設 備	1
	ネ オ ン 管 等 届 出	
水素ガスを充てんする気球届		

届 出 種 別		件 数
火災とまぎらわしい煙又は火災を発するおそれの行為届		7
煙 火 打 上 げ 届		
催 物 開 催		1
道 路 工 事 届		168
露 店 等 開 設 届		37
指 定 洞 道 等 届 出		
少 量 危 険 物	第 1 類	
	第 2 類	
	第 3 類	
	第 4 類	11
	第 5 類	
	第 6 類	
指 定 可 燃 物		
第19条の 係2	アセチレンガス	
	無 水 硫 酸	
	液 化 石 油 ガ ス	23
	生 石 灰	
毒 劇 物 取 締 法 第 2 条		

13 危険物施設一覧表

製造所	貯 蔵 所							取 扱 所				合 計	事業所数
	屋 内	屋外タンク	屋内タンク	地下タンク	簡易タンク	移動タンク	屋 外	給 油	第一種販売	第二種販売	一 般		
	13	7	3	23	3	10	2	39			18	118	67

14 危険物関係各種事務処理状況

令和元年度

種 別	区 分	貯 蔵 所							取 扱 所				合 計
		屋 内	屋外タンク	屋内タンク	地下タンク	簡易タンク	移動タンク	屋 外	給 油	第一種販売	第二種販売	一 般	
設置許可申請			1						1				2
変更許可申請			1						3				4
設置完成申請			1						1				2
変更完成申請			1						3				4
仮使用申請			1						3				4
仮取扱申請													
仮貯蔵申請													
軽微な変更届							2		7				9
譲渡引渡届													
廃止届				1					1				2
保安監督者選解任届			6	3	3			1	5			3	21
その他届出		3	2		11	1			7				24
合 計		3	13	4	14	1	2	1	31			3	72

15 火薬関係事務処理状況

令和元年度

区 分	件 数
譲 受 許 可	
譲 受 ・ 消 費 許 可	
譲 渡 許 可	
消 費 許 可 （ 煙 火 ）	1

16 消防手数料徴収額調べ

令和元年度

区 分		件 数	徴収額 (単位：円)
危険物	設 置 許 可	2	78,000
	変 更 許 可	2	88,000
	仮 使 用 承 認	4	21,600
	完 成 検 査	6	83,000
	完 成 検 査 前 検 査		
火 薬	譲 受 ・ 消 費 ・ 煙 火	1	7,900
合 計		15	278,500

17 防火クラブ結成状況(令和元年度)

(1) 幼年消防クラブ

名 称	人 数	名 称	人 数
重 信 幼 稚 園	31	双 葉 保 育 所	36
北 吉 井 幼 稚 園	21	南 吉 井 保 育 所	22
川 上 幼 稚 園	24	南 吉 井 第 二 保 育 所	25
東 谷 幼 稚 園	3	拝 志 保 育 所	10
西 谷 幼 稚 園	3	上 林 保 育 所	1
川 内 保 育 園	19	合 計	195

(2) 少年消防クラブ

名 称	人 数	名 称	人 数
北 吉 井 小 学 校	79	川 上 小 学 校	87
南 吉 井 小 学 校	102	東 谷 小 学 校	4
拝 志 小 学 校	20	西 谷 小 学 校	9
上 林 小 学 校	5	合 計	306

(3) 女性防火クラブ

名 称	人 数
東 温 市 女 性 防 火 ク ラ ブ	226

(4) 防火管理者団体

名 称	事業所数
東 温 防 火 管 理 者 連 絡 協 議 会	61

18 消火訓練等実施状況

種 別	回 数
消 火 訓 練	278
避 難 訓 練	336
通 報 訓 練	229

警 防 編

1	現有消防車両一覧表・・・・・・・・・・・・・・・・・・	37
2	消防用器材一覧表(主なもの)・・・・・・・・・・	38
3	消防水利状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・	39
4	種別、回線別災害等通報件数・・・・・・・・・・	39
5	管内主要道路・・・・・・・・・・・・・・・・・・	40
6	消防通信系統図・・・・・・・・・・・・・・・・・・	42
7	警報・注意報発令状況・・・・・・・・・・・・・・・・	43

1 現有消防車両一覧表

種 別 車両別	車 名 年 式	型 式	ポンプ 型 式	種 別	装備年月日	無 線 機 呼 出 名 称
消 防 ポ ン プ 自 動 車	日 野 H28年式	TKG-XZU 685M	モリタ	A-2級 (CAFS搭載)	H28. 12. 1	とうおん しょうぼう 1
小型ポンプ付 水 槽 車	日 野 H7年式	KC-FF1 JJBA	ラビット	B-3級 (水5000ℓ)	H7. 3. 30	とうおん しょうぼう 2
指 令 車	日 産 H16年式	GH-NM35 改			H16. 2. 27	とうおん しょうぼう 3
小型ポンプ付 積 載 車	トヨタ H27年式	LDF-KDY231 改	ラビット	B-2級 (林野火災資器材)	H28. 3. 18	とうおん しょうぼう 4
水 槽 付 消 防 ポンプ自動車	日 野 H22年式	BDG-GX7JGWA 改	日本機械	A-2級 (水-Ⅱ型CAFS搭載)	H 22. 3. 15	とうおん しょうぼう 5
救 助 工 作 車	日 野 H18年式	ADG-GX7JGWA 改	ハイトレックス 搭載	Ⅱ型	H18. 11. 15	とうおん しょうぼう 6
指 揮 車	トヨタ H28年式	CBA-TRH229W			H28. 1. 15	とうおん しょうぼう 7
25m級はしご付 消 防 自 動 車	日 野 H26年式	QKG-FH1ALAA 改			H26. 3. 1	とうおん しょうぼう 8
救 急 1 号	トヨタ H27年式	CBF-TRH226S		高規格 救急車	H27. 1. 9	とうおん きゅうきゅう 1
救 急 2 号	トヨタ H30年式	CBF-TRH226S		高規格 救急車	H30. 2. 19	とうおん きゅうきゅう 2
救 急 3 号	トヨタ H30年式	CBF-TRH226S		高規格 救急車	H30. 2. 19	とうおん きゅうきゅう 3
軽 救 急 車	スズキ R2年式	HBD-DA17V		軽 救急車	R2. 3. 1	
予 防 車	トヨタ H27年式	DLA-ZVW35			H27. 6. 17	
救 急 普 及 啓 発 広 報 車	日産 H28年式	ABG-DVW41			H28. 11. 17	
資 機 材 搬 送 車	三菱 H16年式	U62V-020671			H28. 10. 31	

2 消防用器材一覧（主なもの）

名 称	数量	名 称	数量	名 称	数量
消防ホース（65mm）	112	救助用縛帯	4	救命索発射銃	1
消防ホース（50mm）	54	投光器	5	酸素切断器	1
消防ホース（40mm）	20	発電機	5	耐熱服	1
救助用支柱器具	4	放射線防護服	2	ガス検知器	2
車両移動器具	3	陽圧式化学防護服	5	緩降機	2
特殊ノズル	10	簡易型防護服	12	送排風機	2
可変噴霧ノズル	6	除染シャワー	1式	空気呼吸器	25
プロジェクトガン	2	除染散布機	3	酸素呼吸器	3
フォグガン	1	放射線測定器	6	電動ドリル	1
ジェットシューター	5	個人警報線量計	15	チェンブロック	1
ウォーターチャージャー	1	防塵マスク	12	チェンソー	7
布水槽	6	電動ハンマー	1	浮 環	5
小型ポンプC-1級 小型ポンプB-3級	各1	画像探知機Ⅱ型	1	耐電衣	2
小型ポンプB-2級	2	空気鋸	2	バスケット担架	3
カギ付梯子（チタン製）	4	可搬式ウインチT-7型	1	マット型空気ジャッキ	1式
三連梯子8.7m（チタン）	2	可搬式ウインチTU-16型	3	大型油圧スプレッダー	1
三連梯子7.3m（鉄製）	1	空気式救助マット	1	大型油圧切断機	1
ワイヤー製梯子15m	1	救助用担架	3	熱画像直視装置	1

3 消防水利状況

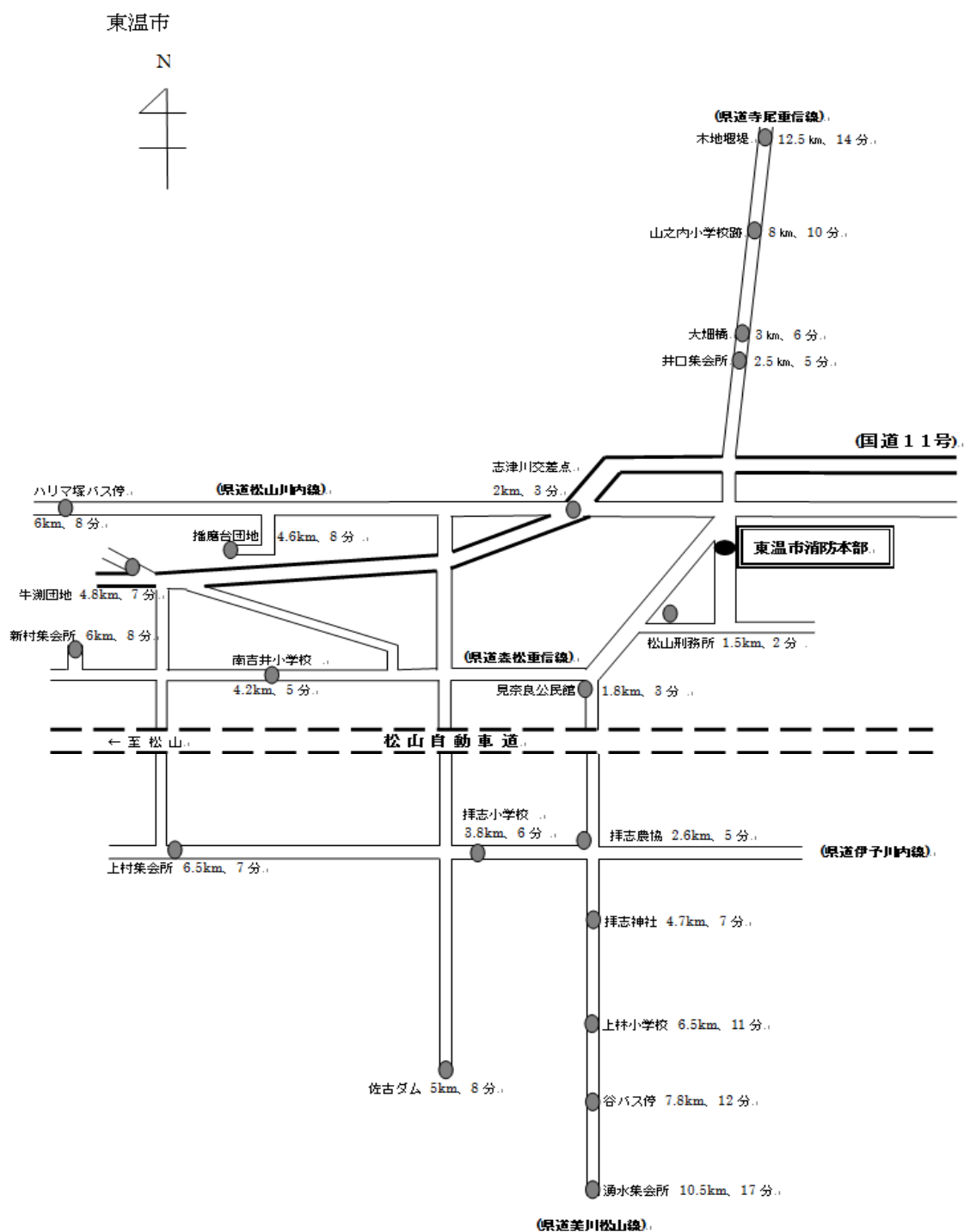
(消防水利の基準を満たしているもの)

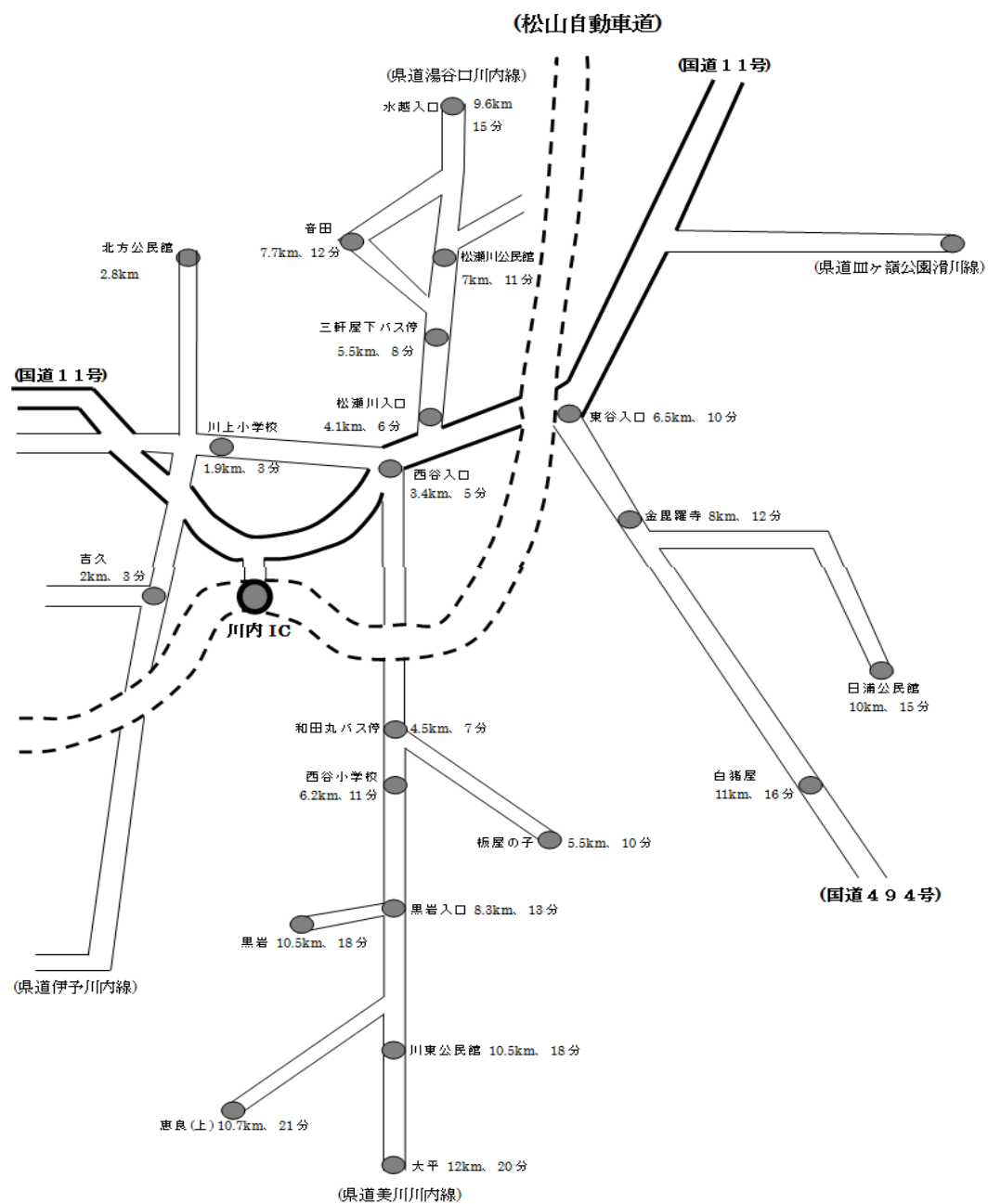
種 別			数
消 火 栓	公 設		435
防 火 水 槽	公 設	2 0 立方メートル以上 4 0 立方メートル未満	50
		4 0 立方メートル以上 6 0 立方メートル未満	81
		6 0 立方メートル以上 1 0 0 立方メートル未満	2
		1 0 0 立方メートル以上	
		計	133
	私 設	2 0 立方メートル以上 4 0 立方メートル未満	66
		4 0 立方メートル以上 6 0 立方メートル未満	66
		6 0 立方メートル以上 1 0 0 立方メートル未満	
		1 0 0 立方メートル以上	
		計	132
河川・溝等			
海・湖			
プー ル			13
濠・池等			47
その他			5
合 計			765

4 種別、回線別災害等通報件数

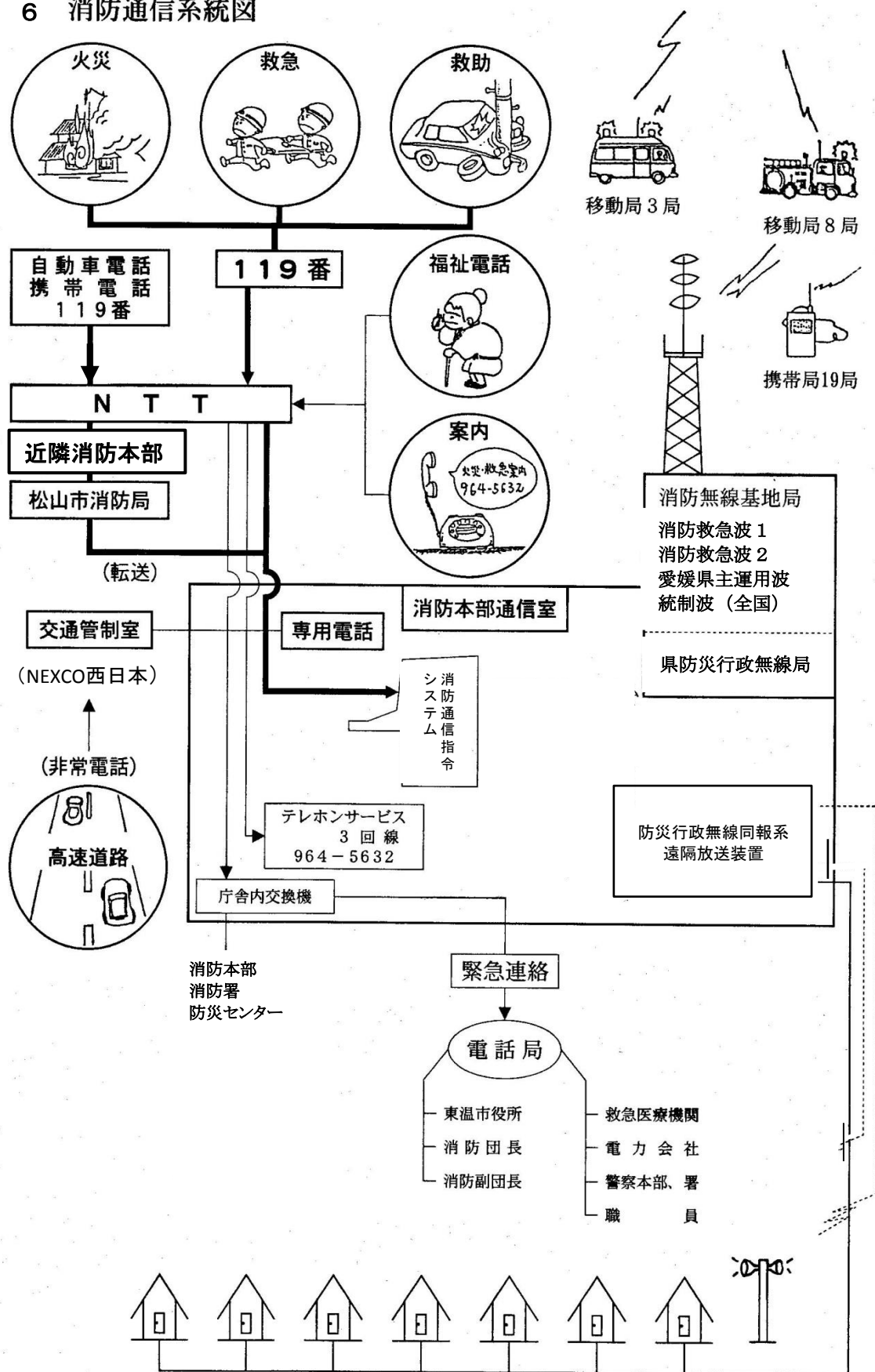
種 別	件 数	回 線 別	件 数
火 災	10	1 1 9 番着信（固定電話）	740
救 急	1,307	1 1 9 番着信（携帯電話）	1,035
救 助	17	1 1 9 番着信（I P 電話）	394
火災・救急・救助以外の災害	18		
いたずら			
間違い	75		
その他	742		
計	2,169	計	2,169

5 管内主要道路





6 消防通信系統図



7 警報・注意報発令状況

月		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	計
特 別 警 報	暴風雪													
	大雨													
	暴風													
	大雪													
	波浪													
	高潮													
警 報	暴風雪													
	大雨								1					1
	洪水													
	暴風								1					1
	大雪													
	波浪													
	高潮													
注 意 報	大雨						2	1	3	1				7
	大雪	1												1
	風雪	1												1
	雷	2	2	10	6	4	8	13	10	7	3	2	1	68
	強風	5	1	6	4	2	3	2	3	2	3	5	4	40
	波浪													
	洪水						2	1	2					5
	高潮													
	濃霧				1	1	1	1						4
	乾燥	5		4	4	7					1	2	3	26
	なだれ													
	低温													
	霜		1	13	9	1								24
	着雪	1												1

(翌月へまたがる注意報等の発表回数は、前月に入れている)
(警報・注意報の切替は発表回数に入っていない)
(平成22年5月27日から注意報等の発表区域が市町単位になった)

火災の統計

1	火災概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	45
2	火災一覧表・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	46
3	原因別火災発生状況・・・・・・・・・・・・・・・・	46
4	月別火災種別概要・・・・・・・・・・・・・・・・	47
5	覚知別出火件数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	47
6	初期消火器具使用状況・・・・・・・・・・・・・・・・	47
7	過去3年間の火災概要・・・・・・・・・・・・・・・・	48
8	消防隊の出場から放水開始までの所要時間	48
9	時間別出火件数及び損害額・・・・・・・・・・・・	49
10	過去10年間の火災発生件数及び損害額の推移	50
11	過去10年間の火災種別出火件数・・・・・・・・	50
12	過去10年間の月別出火件数・・・・・・・・・・・・	51
13	過去10年間の四季別出火件数・・・・・・・・・・・・	51
14	過去10年間の原因別火災発生状況	52

1 火 災 概 要

令和元年中の総火災件数は10件で、前年より4件の増加である。
損害額は23,281千円で昨年(35,563千円)より、12,282千円減少している。
また、火災に計上されない小火等は13件発生し、昨年より9件増加している。

(1) 原因別火災発生状況

その他が8件、たばこ、不明がともに各1件となっている。

(2) 出火場所別火災状況

上村が3件、田窪が2件、西岡、河之内、南方、北野田、北方がともに各1件となっている。

(3) 月別、四季別火災発生状況

月別は、2月、3月、4月、9月、11月、12月が各1件、5月が4件となっている。四季別は春季(3～5月)6件、夏季(6～8月)0件、秋季(9～11月)2件、冬季(12～2月)2件となっている。

(4) 時間別昼夜間別出火状況

出火時間別は、6時～7時1件、13時～14時3件、14時～15時1件、15時～16時1件、16時～17時1件、20時～21時2件、不明1件となっており、日中の火災事案が多くなっている。

(5) 種類別火災件数

建物火災4件、その他6件となっている。

(6) 初期消火の状況

火災10件のうち、9件が初期消火を行っている。

2 火災一覧表

番号	出火月日	出火時刻	気 象 状 況				出火場所	火災種別	焼失面積
			天 候	湿度%	風 向	風 速 m / s			
1	2月 23日	20:40頃	晴	63	北東	6.0	西岡	建物	70.39㎡
2	3月 2日	不明	晴	68	東	9.0	北方	その他	12.59㎡
3	4月 7日	14:00頃	晴	53	西	3.0	河之内	建物	109.88㎡
4	5月 22日	16:35頃	晴	61	西	3.0	上村	その他	476.74㎡
5	5月 23日	6:40頃	晴	58	北東	3.0	北野田	建物	—
6	5月 23日	15:05頃	晴	55	西	4.0	上村	その他	1,918.4㎡
7	5月 24日	13:18頃	晴	52	西	4.0	田窪	その他	554.6㎡
8	9月 17日	20:00頃	晴	70	東北東	5.2	南方	その他	21.7㎡
9	11月 7日	13:45頃	晴	65	西	4.0	上村	その他	88.5㎡
10	12月23日	13:40頃	晴	74	西南西	3.0	田窪	建物	135.26㎡

3 原因別火災発生状況

月 別 原因別	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	計
た ば こ		1											1
火のついたごみ													
消えていない薪													
溶 融 片													
排気管(マフラー)													
た き 火													
ス ト ー ブ													
放 火													
そ の 他				1	4				1		1	1	8
不 明			1										1
計		1	1	1	4				1		1	1	10

4 月別火災種別概要

種別 \ 月別		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	計
件数	総 数		1	1	1	4				1		1	1	10
	建 物		1		1	1							1	4
	林 野													
	車 両													
	そ の 他			1		3				1		1		6
焼 失 棟 数			1		2	1							4	8
罹 災 世 帯			1										2	3
死 者														
負 傷 者													1	1
焼 面 失 積	建物(m ²)		70.39		109.88								135.26	315.53
	その他(m ²)			12.59		2,949.74				21.7		88.5		3,072.53
損害額 (千円)	建 物		1,497		934								13,500	15,931
	林 野													
	車 両				2,020									2,020
	そ の 他		1,537	85	333	2,902				35		54	384	5,330
	総 額		3,034	85	3,287	2,902				35		54	13,884	23,281

5 覚知別出火件数

覚知別 \ 月		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	計
1	1 9		1		1	4				1		1	1	9
事 後 聞 知				1										1
そ の 他														
計			1	1	1	4				1		1	1	10

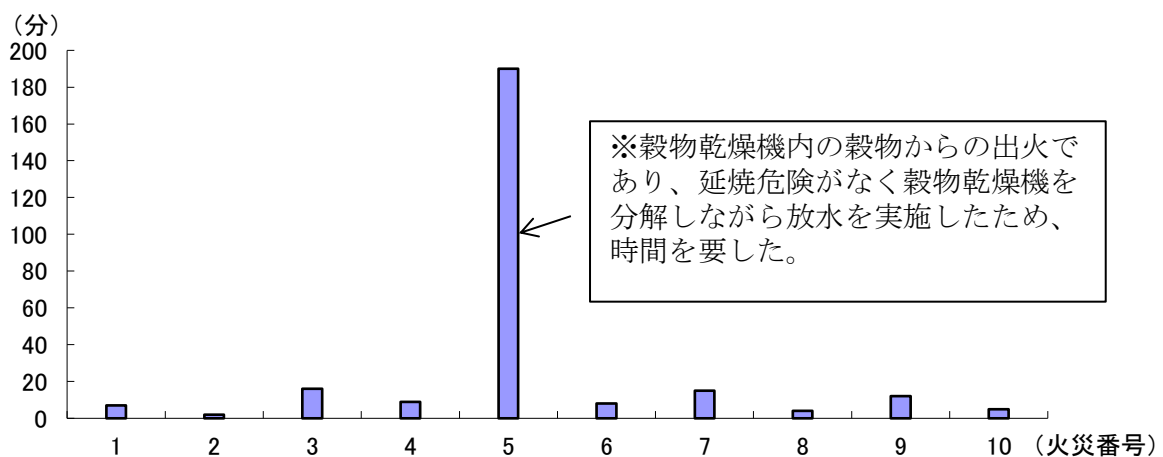
6 初期消火器具使用状況

器 具 名	件 数	備 考
水 バ ケ ツ	2	
消 火 栓	2	
水道・浴槽・汲み置き等の水をかけた	1	動力噴霧機
消 火 器	1	
そ の 他	3	鍬で火(枯草)を叩く2件、熊手で火(枯草)を叩く1件
合 計	9	

7 過去3年間の火災概要

種 別		令 和 元 年	平 成 30 年	平 成 29 年
発 生 件 数	総 件 数	10 件	6 件	7 件
	建 物	4 件	3 件	4 件
	山 林 原 野	件	1 件	1 件
	車 両	件	1 件	2 件
	そ の 他	6 件	1 件	件
損 害 見 積 額	総 額	23,281 千円	35,563 千円	7,335 千円
	建 物	15,931 千円	34,724 千円	7,095 千円
	山 林 原 野	千円	744 千円	千円
	車 両	2,020 千円	65 千円	240 千円
	そ の 他	5,330 千円	30 千円	千円
焼 失 面 積	建 物 (m ²)	315.53 m ²	231.82 m ²	806.12 m ²
	山林原野・その他 (m ²)	3,072.53 m ²	655.00 m ²	1,278.32 m ²
建 物 の 焼 損 棟 数		8 棟	4 棟	9 棟
罹 災 世 帯 数		3 世帯	3 世帯	3 世帯
罹 災 人 員		5 人	8 人	6 人
死 者 の 数		人	人	人
負 傷 者 の 数		1 人	2 人	人
管 内 人 口 (当 該 年 末)		33,508 人	33,622 人	33,570 人
管内世帯数 (")		15,136 世帯	14,975 世帯	14,827 世帯
市 民 1 人 当 たり 損 害 額		695 円	137 円	218 円
市 民 1 世 帯 当 たり 損 害 額		1,538 円	309 円	495 円
建 物 火 災 1 件 当 たり 損 害 額		5,820 千円	1,261 千円	1,014 千円
山 林 車 両 そ の 他 1 件 当 たり 損 害 額		1,225 千円	819 千円	80 千円
建 物 火 災 1 件 当 たり 焼 失 面 積		80.77 m ²	77.00 m ²	201.5 m ²
山 林 原 野 1 件 当 たり 焼 失 面 積		m ²	655 m ²	1,135.00 m ²
出 火 率 (1 万 人 当 たり)		3.0 件	1.8 件	2.1 件

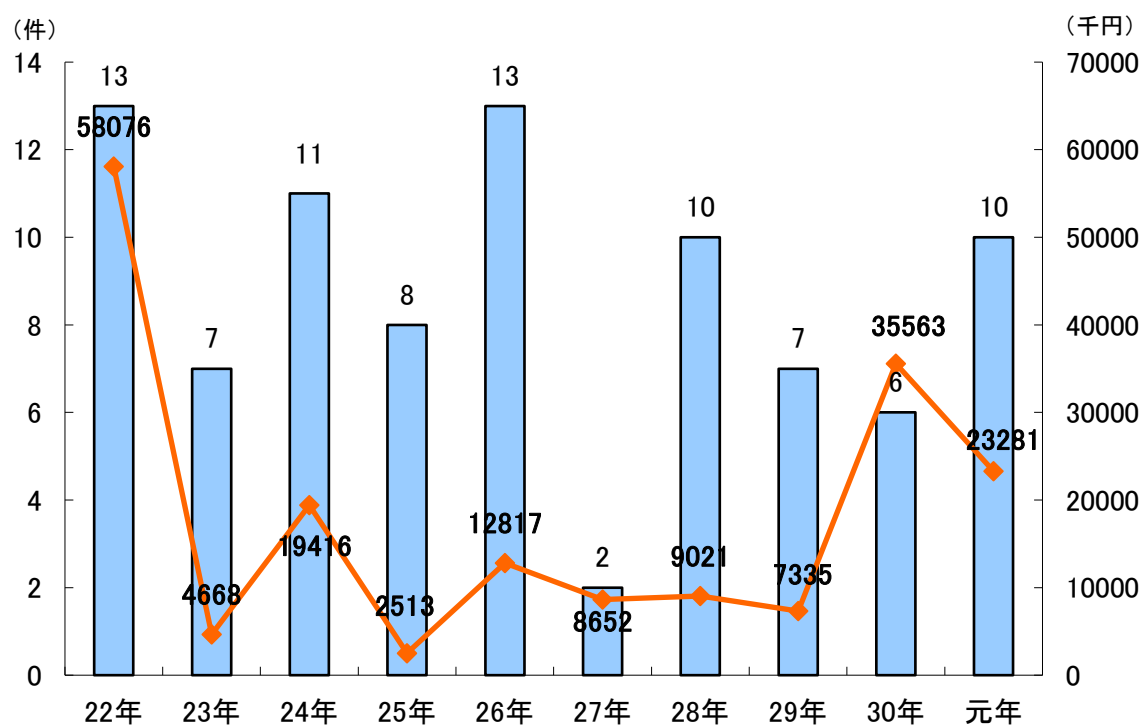
8 消防隊の出場から放水開始までの所要時間



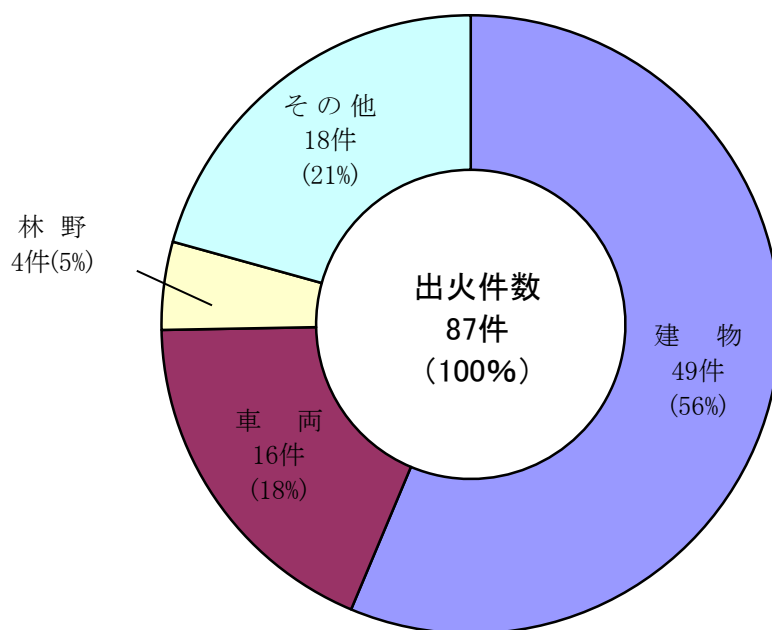
9 時間別出火件数及び損害額

時間別 区分	令 和 元 年		過去10年間(H22～R1)	
	件 数	損 害 額 (千 円)	件 数	損 害 額 (千 円)
0 ～ 1			2	352
1 ～ 2			1	16
2 ～ 3				
3 ～ 4			2	32,579
4 ～ 5			2	2,407
5 ～ 6			1	1,165
6 ～ 7	1	2,870	3	4,548
7 ～ 8			3	22,728
8 ～ 9			2	7,243
9 ～ 10			2	3,799
10 ～ 11			7	4,947
11 ～ 12			7	3,338
12 ～ 13			4	586
13 ～ 14	3	13,940	7	14,053
14 ～ 15	1	3,287	10	12,308
15 ～ 16	1	0	8	6,773
16 ～ 17	1	30	3	155
17 ～ 18			5	5,099
18 ～ 19			7	3,220
19 ～ 20			2	553
20 ～ 21	2	3,069	5	41,595
21 ～ 22			1	
22 ～ 23			1	2,787
23 ～ 0			1	10,264
出火時間不明	1	85	1	85
合計	10	23,281	87	180,600

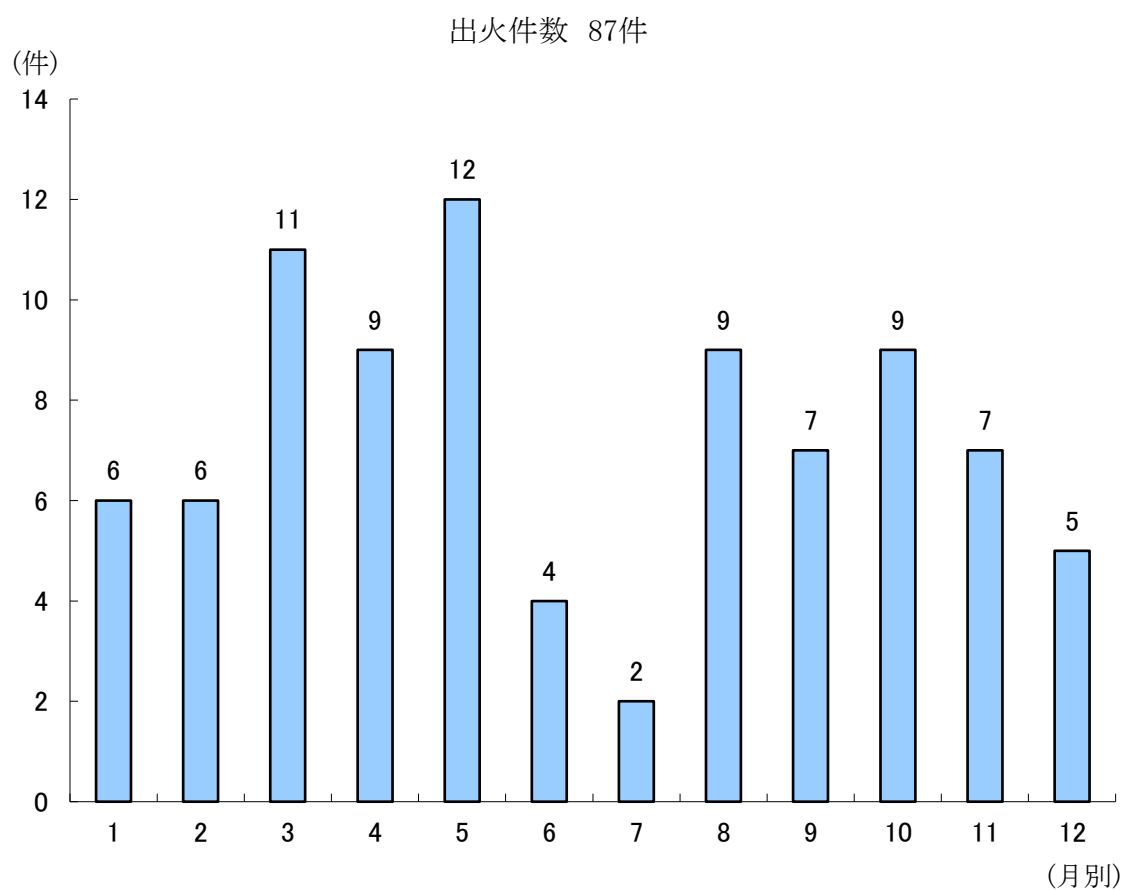
10 過去10年間の火災発生件数及び損害額の推移



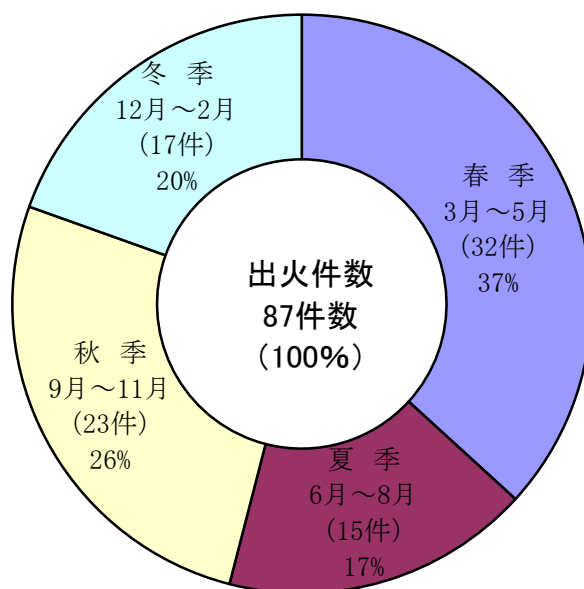
11 過去10年間の火災種別出火件数



12 過去10年間の月別出火件数



13 過去10年間の四季別出火件数



14 過去10年間の原因別火災発生状況

原 因	件 数	発 火 源	主 な 経 過	主 な 着 火 物
コ ン ロ	3	ガスコンロ ガステーブル	放置、忘れる	動植物油類 屑
た ば こ	12	たばこ	火種がこぼれる 再燃する、捨て置く	袋及び紙 板張り 紙屑、合成樹脂
枯 れ 草 焼 き	8	枯れ草焼き	火源が動いて接触する	枯れ草
た き 火	16	たき火 薪、ごみ	飛火する 残り火の処理が不十分	落葉、土台 木材、ごみ
排 気 管	5	排気管	衝突により発火 着火物の漏洩	第四石油類
ろ う そ く	1	ろうそく	転倒落下 可燃物が動いて火源に触 れる	合成樹脂と成形品
ス ト ー ブ	1	ストーブ 電気・石油ストーブ	輻射を受けて発火する 高温物が触れる	木屑、ふとん 繊維製品
放 火 (疑 い 含 む)	10	不明、ライター、そ の他	放火・放火の疑い	紙、すだれ 繊維製品 ごみ、その他
漏 電	3	モルタルラス	漏電する	木ずり
短 絡 トラッキング	5	その他の配線 屋内配線、温水温風器	電線の短路 短路する	電線被類 ごみ
静 電 気	1	その他	スパークによる引火	可燃性液体類
過 電 流	2	その他の配線器具	金属の接触部が可燃	電気配線
そ の 他	21	その他	高温物が触れる	その他
不 明	7	不明	不明	不明

救急の統計

1	救急概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・	53
2	事故別出場状況・・・・・・・・・・・・・・・・	55
3	傷病程度別搬送状況・・・・・・・・・・	56
4	搬送者年齢別状況・・・・・・・・・・	56
5	覚知別出場状況・・・・・・・・・・・・・・・・	57
6	曜日別出場状況・・・・・・・・・・・・・・・・	57
7	時間別出場状況・・・・・・・・・・・・・・・・	58
8	医療機関別搬送人員状況・・・・・・・・	59
9	救急隊員の行った処置・・・・・・・・・・	60
10	病院収容所要時間・・・・・・・・・・	61
11	過去10年間の救急出場及び搬送人員	61
12	年別事故種別救急出場状況・・・・・・・・	61
13	応急手当普及実施状況・・・・・・・・・・	62

1 救急概要

平成31年1月から令和元年12月までにおける、東温市消防本部管内の救急概要は次のとおりである。

救急件数1,519件（前年1,606件）、搬送人員1,442人（前年1,468人）で出場件数、搬送人員ともに前年より減少した。また、事故種別では、急病が最も多くなっている。

東温市消防署の救急体制

救急隊員	6人	（うち救急救命士4名）
高規格救急自動車	3台	
軽救急車	1台	

(1) 事故種別出場状況

総件数1,519件のうち、急病が862件（前年955件）で全体の57%を占め、次いで転院243件（前年236件）16%、一般負傷207件（前年185件）14%、交通事故129件（前年155件）9%、となっている。

(2) 傷病程度別搬送状況

傷病程度別では、死亡28人（昨年34人）、重症223人（昨年259人）、中等症481人（昨年535人）、軽症710人（昨年683人）となっている。

(3) 搬送者年齢別状況

搬送者年齢別では、65歳以上が最も多く857人、次いで55歳～64歳が123人、45歳～54歳が117人となっている。

(4) 覚知別出場状況

覚知別では、119番による通報が1,217件（80%）、次いで加入電話が252件（17%）、駆け付け通報16件、警察電話14件、その他12件、消防無線7件、NEXCO西日本1件となっている。

(5) 曜日別出場件数

曜日別では、日曜日が最も多く241件、次いで水曜日、土曜日が225件となっており、最も少ないのが月曜日で190件となっている。

(6) 時間別出場状況

時間別では、14時～16時が最も多く196件、次いで10時～12時が192件となっており、最も少ないのが4時～6時で37件となっている。

(7) 医療機関別搬送人員状況

医療機関別では、私的病院が538人と最も多く、次いで国立病院の507人となっている。

(8) 救急隊員の行った処置

事故種別に関係なく、血中酸素飽和度の測定が1位を占め1,398件で、次いで血圧測定が1,341件となっている。救急救命士の行う特定行為については器具による気道確保が7件、静脈路確保が9件、薬剤投与が5件となっている。

(9) 病院収容所要時間

病院収容所用時間では、30分～59分が918人で最も多く、次いで20分～29分が375人となっている。

(10) 過去10年間の救急出場及び搬送人員

過去10年間に於いて出場件数は平成30年、搬送人員は平成29年が最多となった。

(11) 年別事故種別救急出場状況

前年対比95%で、急病が862件で事故種別の1位となった。

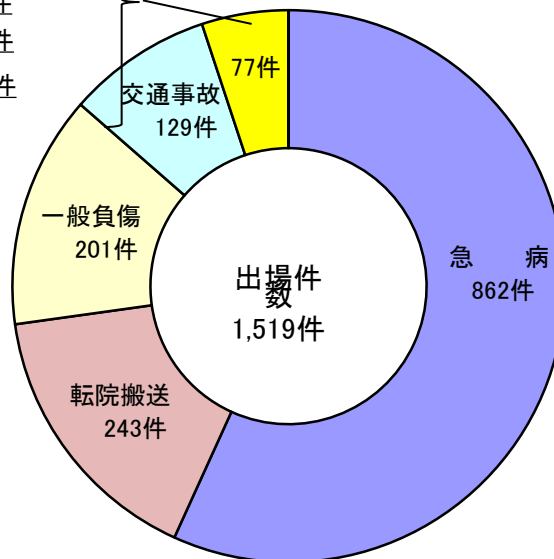
2 事故種別出場状況

月 別		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	計
事 故 種 別														
出 場 件 数		144	102	110	143	133	103	142	131	125	127	143	116	1,519
搬 送 人 員		134	100	111	134	121	97	135	129	117	119	134	111	1,442
火 災	件 数												1	1
	人 員												1	1
自 然 災 害	件 数													
	人 員													
水 難	件 数													
	人 員													
交 通 事 故	件 数	14	4	11	14	11	10	9	6	15	11	18	6	129
	人 員	15	5	15	16	10	9	9	8	18	13	18	6	142
労 働 災 害	件 数		3	1		3		1	3	2		4	2	19
	人 員		3	1		3		1	3	2		4	2	19
運 動 競 技	件 数		2							2				4
	人 員		2							2				4
一 般 負 傷	件 数	21	17	12	17	10	16	18	27	15	18	13	23	207
	人 員	20	17	12	17	10	16	18	27	14	16	13	21	201
加 害	件 数	1									1			2
	人 員	1									1			2
自 損 行 為	件 数		2		4		1			1		1	1	10
	人 員		1		1		1						1	4
急 病	件 数	87	52	67	77	78	61	93	78	62	72	77	58	862
	人 員	79	52	65	75	72	58	91	76	59	68	73	58	826
転 院 搬 送	件 数	19	20	18	25	26	13	16	15	22	21	26	22	243
	人 員	19	20	18	25	26	13	16	15	22	21	26	22	243
そ の 他	件 数	2	2	1	6	5	2	5	2	6	4	4	3	42
	人 員													
不 搬 送 回 数		9	1	2	6	7	5	3	2	5	6	7	2	55

※ その他の内訳は、医師搬送41件、その他1件

図 事故種別救急出場件数

労働災害 19件
自 損 10件
運動競技 4件
加 害 2件
そ の 他 42件



3 傷病程度別搬送状況

事故種別	取扱種別 出 場 件 数	搬 送 人 員					
		死 亡	重 症	中等症	軽 症	その他	計
火 災	1		1				1
自 然 災 害							
水 難							
交 通 事 故	129	1	13	26	102		142
労 働 災 害	19		3	5	11		19
運 動 競 技	4				4		4
一 般 負 傷	207		27	54	120		201
加 害	2				2		2
自 損 行 為	10			2	2		4
急 病	862	26	93	254	453		826
転 院 搬 送	243	1	92	133	17		243
そ の 他	42						
計	1,519	28	223	481	710		1,442

※その他の内訳：医師搬送41件、その他1件

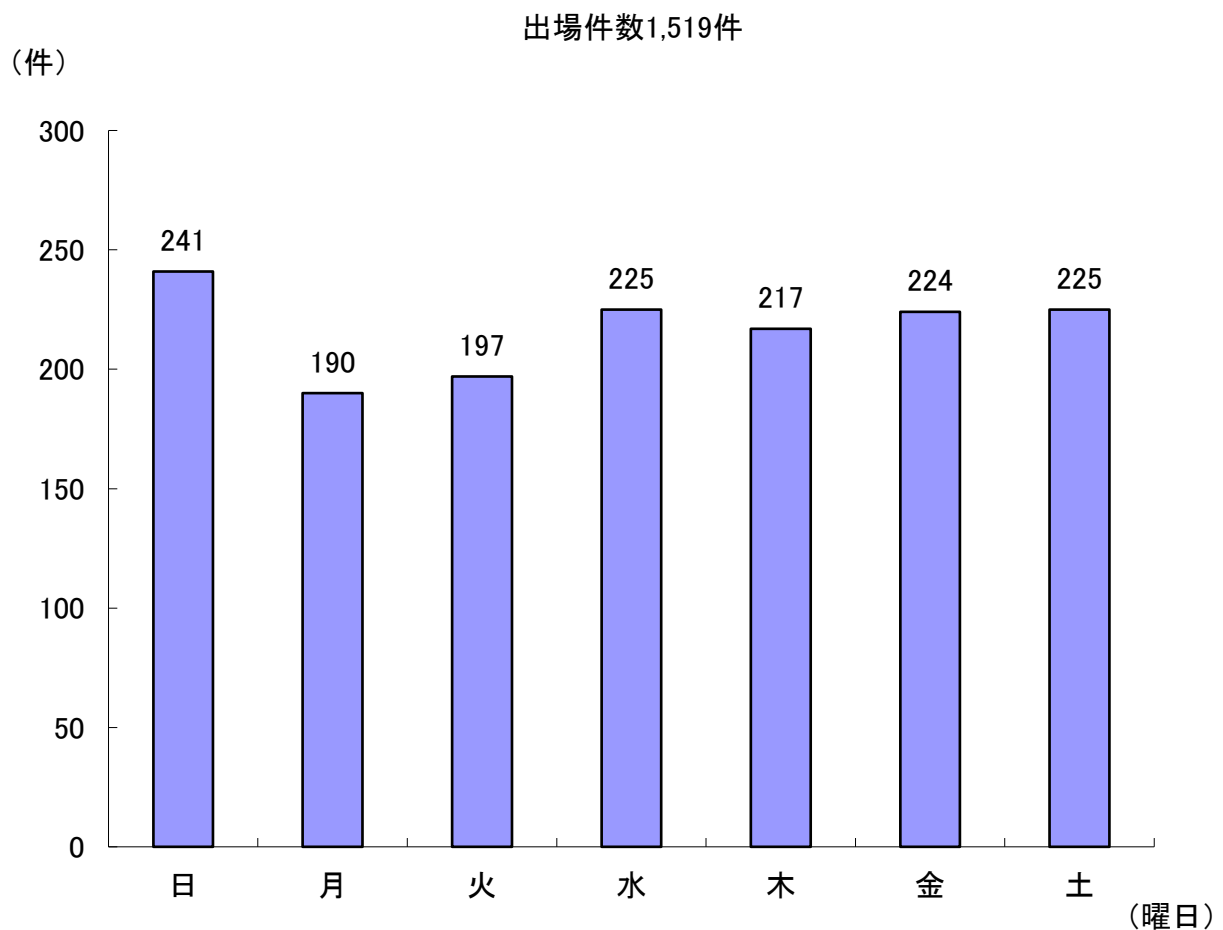
4 搬送者年齢別状況

年 齢	新生児	乳幼児	7 ～ 17	18 ～ 24	25 ～ 34	35 ～ 44	45 ～ 54	55 ～ 64	65 以上	計
計	3	84	48	56	72	82	117	123	857	1,442

5 覚知別出場状況

事故種別 覚知別	火災	自然 災害	水難	交通 事故	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加害	自損 行為	急病	その他	計
1 1 9 番				116	14	3	190	2	7	785	100	1,217
加 入 電 話				4	1	1	11			58	177	252
警 察 電 話				4	1		1		3	5		14
駆 け 付 け					3		3			10		16
自 己 覚 知												
NEXCO 西 日 本				1								1
消 防 無 線	1			2			1			1	2	7
そ の 他				2			1			3	6	12
計	1			129	19	4	207	2	10	862	285	1,519

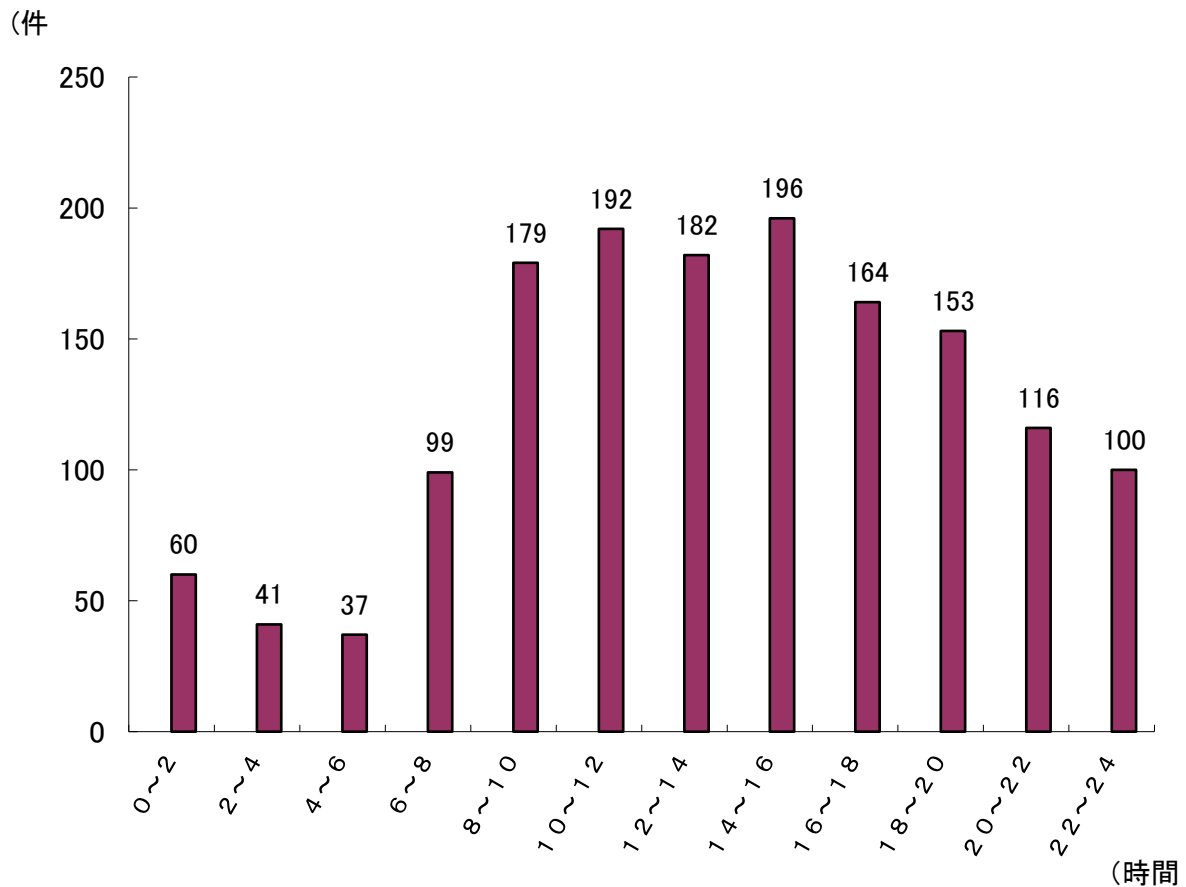
6 曜日別出場状況



7 時間別出場状況

事故種別 時間別	火災	自然 災害	水難	交通 事故	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加害	自損 行為	急病	その他	計
0 ～ 2				3			6			45	6	60
2 ～ 4							2			31	8	41
4 ～ 6				2			6		1	26	2	37
6 ～ 8				9			18			67	5	99
8 ～ 10				20	5		24			95	35	179
10 ～ 12				18	2	3	29		1	86	53	192
12 ～ 14				10	2	1	24		3	85	57	182
14 ～ 16	1			17	4		31			88	55	196
16 ～ 18				20	3		21		2	80	38	164
18 ～ 20				17	2		16		1	104	13	153
20 ～ 22				7	1		17	1		83	7	116
22 ～ 24				6			13	1	2	72	6	100
計	1			129	19	4	207		10	862	285	1,519

時間別救急出場件数



8 医療機関別搬送人員状況

事 故 種 別 病 院 別			急 病	交 通 事 故	一 般 負 傷	そ の 他	計	
医 療 機 関	国 立		301	33	43	130	507	
		うち管外	6			2	8	
	公 立		35	2	1	73	111	
		うち管外	34	2	1	73	110	
	公 的		131	23	32	37	223	
		うち管外	131	23	32	37	223	
	私 的	病 院		333	64	110	31	538
			うち管外	325	61	101	31	518
		診 療 所		26	20	15	1	62
			うち管外	12	18	9	1	40
計		826	142	201	272	1,441		
	うち管外	508	104	143	144	899		
そ の 他	そ の 他					1	1	
		うち管外						
	計					1	1	
		うち管外						
合 計			826	142	201	273	1,442	
	うち管外		508	104	143	144	899	

9 救急隊員の行った処置

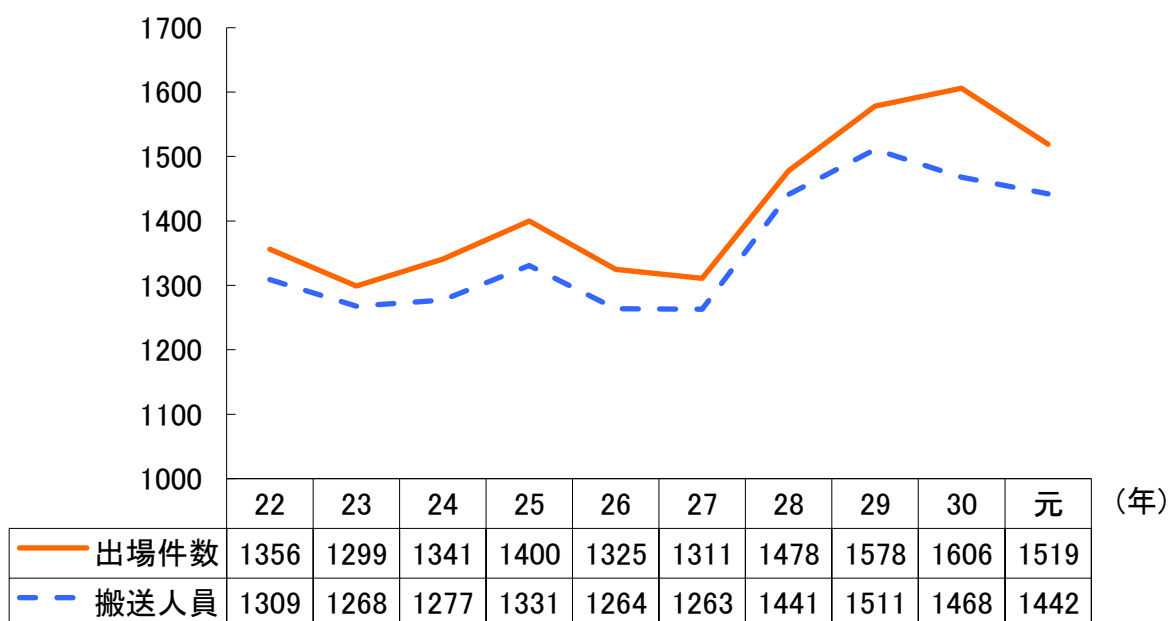
事 故 種 別 項 目	急 病	交 通 事 故	一 般 負 傷	そ の 他	計
搬 送 人 員	826	142	201	273	1,442
対 象 人 員	826	142	200	273	1,441
処 置 数	3,612	553	754	1,089	6,008
止 血	6	7	12	4	29
固 定	3	32	20	7	62
人 工 呼 吸	3			3	6
心 肺 蘇 生	32		1	1	34
酸 素 吸 入	177	9	6	94	286
気 道 確 保	35		1	5	34
	(7)				(7)
保 温	233	30	45	111	419
被 覆	6	28	50	9	93
在 宅 療 法 継 続					
除 細 動	2				
静 脈 路 確 保	9				9
血 圧 測 定	766	140	190	245	1,341
聴診器による聴取	585	89	93	134	901
血中酸素飽和度測定	789	142	196	271	1,398
心 電 図	462	19	30	70	581
薬 剤 投 与	4			1	5
そ の 他	500	57	110	134	801

気道確保の（ ）うち書きは救急救命士の行う特定行為

10 病院収容所要時間

所要時間 事故種別	覚知から医療機関に収容するまでに要した時間別搬送人員						計
	10分未満	10～19分	20～29分	30～59分	60～119分	120分以上	
急病		21	230	555	20		826
交通事故		1	31	104	6		142
一般負傷		4	62	126	9		201
その他	2	76	52	133	9	1	273
計	2	102	375	918	44	1	1,442

11 過去10年間の救急出場及び搬送人員



12 年別事故種別救急出場状況

区分 年別	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	転院	医師搬送他	合計	前年対比%
25	1	1		172	17	1	186		14	877	124	7	1,400	104
26	1			160	21	2	206	3	10	831	84	7	1,325	95
27	1		1	192	13		197	1	8	777	107	14	1,311	99
28				188	15		216	4	15	864	167	9	1,478	113
29				175	17	5	191	2	4	915	241	28	1,578	107
30	2		1	155	14	2	185	5	11	955	236	40	1,606	102
元	1			129	19	4	207	2	10	862	243	42	1,519	95

13 応急手当普及実施状況

一般講習

実 施 回 数	参 加 人 数	指 導 職 員（延べ）
63	1,949	188

普通救命講習

種 別	実施回数	受講人数	指導職員（延べ）
普通救命Ⅰ	22	386	37
普通救命Ⅱ	16	372	36
普通救命Ⅲ			
計	38	758	73
累 計	658	10,414	1,478

上級救命講習

種 別	実施回数	受講人数	指導職員（延べ）
上級救命	2	69	73
累 計	19	492	1478

応急手当普及員講習

種 別	実施回数	受講人数	指導職員（延べ）
普及員講習	3	13	8
累 計	16	82	24

救 助 の 統 計

1	救助概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・	63
2	救助活動状況・・・・・・・・・・・・・・・・	64
3	事故別、症状別内訳・・・・・・・・・・	65
4	月別救助出場状況・・・・・・・・・・	65
5	発生場所別出場状況・・・・・・・・・・	66
6	校区別救助出場件数・・・・・・・・・・	66
7	道路別出場状況・・・・・・・・・・	67
8	過去8年間の救助状況・・・・・・・・・・	67
9	各種救助訓練状況・・・・・・・・・・	68

1 救助概要

平成31年1月から令和元年12月までの東温市消防本部管内における救助概要は、次のとおりである。

救助出動件数は、22件で昨年（21件）より増加している。事故種別救助出場では、交通事故が最も多く、9件（昨年13件）で、全体の41％を占めている。

近年、災害の態様も複雑多様化、大規模化の傾向を強め、今後の救助活動においては救助隊員の高度な救助技術、資機材の充実が求められ、救助活動能力の向上を図る必要がある。

東温市消防署の救助体制

救 助 隊 員 （ 専 任 ）	12名
救 助 工 作 車 （Ⅱ 型）	1台
水槽付消防ポンプ自動車	1台
積 載 車	1台



2 救助活動状況

事故種別		火	交	水	風	機	建	ガ	破	そ	合
区 分		災	通	難	水	械	物	ス	裂	の	計
		故	事	事	害	による	等による	及び	事	他の	
		事故	事故	事故	自然	事故	事故	酸欠	事故	事故	
		災害	災害	災害	災害	災害	災害	災害	災害	災害	
出 動 件 数			9			1	2			10	22
活 動 件 数			7				2			7	16
救 出 人 数			9				2			6	17
発 生 場 所	住 居						2				2
	高 速 自 動 車 道										
	国道・その他道路		9								9
	山 岳									4	4
	そ の 他 屋 外					1				6	7
	計		9			1	2			10	22
出 動 人 員	救 助 隊 員		39			4	8			38	89
	消 防 隊 員					1				3	4
	救 急 隊 員		30			3	6			24	63
	署以外の出動人員		9			6	1			12	28
	計		78			14	15			77	184
出 動 車 両	救 助 工 作 車		9			1	2			8	20
	ポ ン プ 車										
	タ ン ク 車		8			1	2			5	16
	救 急 車		10			1	2			8	21
	そ の 他 車 両					1				4	5
	計		27			4	6			25	62

3 事故別、症状別内訳

症状別 事故別	重 体 (死亡)	重 症	中等症	軽 症	けがなし	合 計
火 災						
交 通		2	3	4		9
水 難						
自 然 災 害						
機 械						
建 物						
ガス、酸欠						
破 裂						
そ の 他	1	2	3	2		8
合 計	1	4	6	6		17

4 月別救助出場状況

区 分 月 別	出 動 件 数	活 動 件 数	救 出 人 数	事 故 種 別 出 動 件 数								
				火 災	交 通	水 難	自 然	機 械	建 物	ガ ス ・ 酸 欠	破 裂	そ の 他
1	2	2	3		2							
2	4	2	2		2				1			1
3	1	1	1		1							
4	3	1	2		1							2
5	3	2	2					1	1			1
6	1	1	1									1
7	1	1	1		1							
8	2	2	1									2
9	1				1							
10	2	2	2									2
11	2	2	2		1							1
12												
合計	22	16	17		9			1	2			10

5 発生場所別出場状況

事故種別 発生場所別		火 災		交	水	自	機	建	ガ	破	そ	合
		建	建物以外	通	難	然	械	物	ス・酸欠	裂事故	の他	計
屋内	住 居							2				2
	そ の 他											
屋外	高 速 自 動 車 道											
	国道、その他道路			9								9
	内 水 面											
	外 水 面											
	山 岳										4	4
	そ の 他						1				6	7
地 下												
そ の 他												
計				9			1	2			10	22

6 校區別救助出場件数

事故種別 校 区 別		火	交	水	自	機	建	ガ	破	そ	合
		災	通	難	然	械	物	ス・酸欠	裂事故	の他	計
北 吉 井											
南 吉 井			2				1			3	6
拝 志			2								2
上 林										1	1
川 上			3				1			3	7
東 谷			2			1				3	6
西 谷											
高 速 自 動 車 道											
管 外											
合 計			9			1	2			10	22

7 道路別出場状況

国 道			県 道								市 道	そ の 他	合 計
高速自動車道	国道11号線	国道494号線	松山川内線	森松重信線	伊予川内線	美川川内線	美川松山線	寺尾重信線	湯谷口川内線	皿ヶ峰公園滑川線			
	4				2						3		9

8 過去8年間の救助状況



9 各種救助訓練状況

中予圏域合同訓練【倒壊家屋救助】



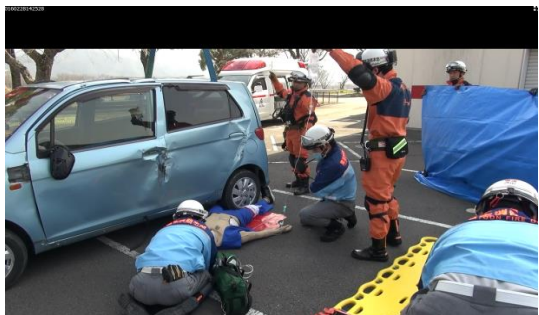
救助技術指導会（水上訓練）



（陸上訓練）



交通救助訓練



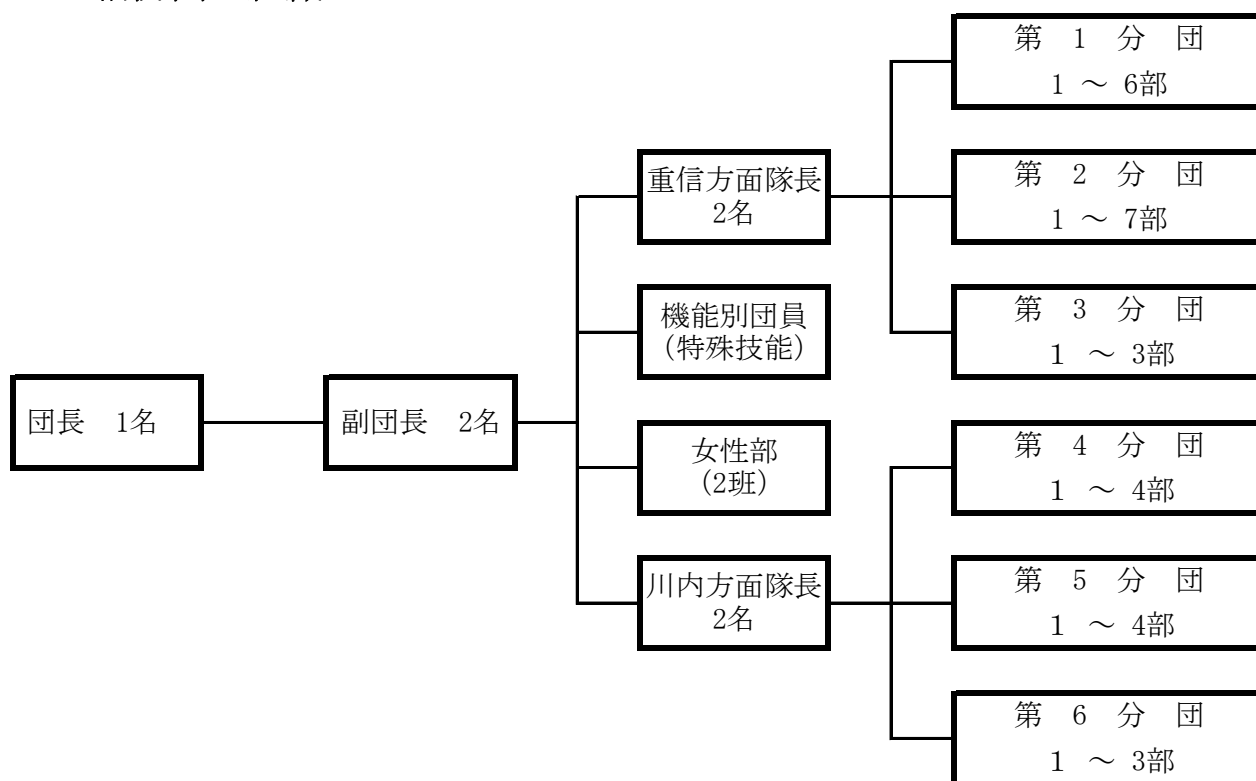
火災救助訓練



消 防 団 編

1	消防団の組織・・・・・・・・・・・・・・・・	69
2	歴代消防団長・・・・・・・・・・・・・・・・	69
3	消防団消防ポンプ自動車等現有数・・・・・・・・	69
4	消防団員在籍年数調べ・・・・・・・・・・・・	70
5	消防団出動状況(延人数)・・・・・・・・・・・・	70
6	消防団員の報酬及び諸手当・・・・・・・・・・・・	70

1 消防団の組織



2 歴代消防団長

(R2. 4. 1)

代	氏 名	就 任 年 月 日	備 考
初 代	藤 岡 卓	平成16年 9月21日	
二 代	伊 賀 義 夫	平成18年 4月 1日	
三 代	松 末 秀 雄	平成22年 4月 1日	
四 代	森 光 夫	平成26年 4月 1日	
五 代	菅 能 英 樹	平成30年 4月 1日	
六 代	中 島 幸 一	令和 2年 4月 1日	

3 消防団消防ポンプ自動車等現有数

(R2. 4. 1)

方面	消防力 分団別	実 員	消 防 機 械			
			ポンプ自動車	ポンプ積載車	小型ポンプ	合計
	本 部	36				
重信方面隊	第 1 分 団	100	1	5	6	12
	第 2 分 団	139	1	6	7	14
	第 3 分 団	94	1	4	7	12
川内方面隊	第 4 分 団	70	1	4	6	11
	第 5 分 団	92	1	6	8	15
	第 6 分 団	77		7	9	16
合計		608	5	32	43	80

4 消防団員在籍年数調べ

(R2. 4. 1)

階 級 年 別	団 長	副団長	方面隊長	分団長	副分団長	部 長	班 長	団 員	計
5 年 未 満							1	143	144
5 年 以 上						1	2	102	105
10 年 以 上					1	6	17	128	152
15 年 以 上					2	4	12	67	85
20 年 以 上			1	1		11	16	21	50
25 年 以 上		1	1	1	1	2	12	25	43
30 年 以 上	1	1	2	4	2	3	5	11	29
合 計	1	2	4	6	6	27	65	497	608
う ち 女 性							2	22	24
平 均 年 齢	59	59	60	59	53	52	51	44	46

5 消防団出動状況（延人数）

令和元年度

種 別	火 災	実習訓練	特別警戒	搜索活動	そ の 他	合 計
件 数	3	26	1	2		32
延 人 数	94	1,249	590	15		1,948

6 消防団員の報酬及び諸手当

(R2. 4. 1)

区 分 階 級	報 酬 (1年)	水 火 災 出動手当 (1回)	警 戒 出動手当 (1回)	訓 練 出動手当 (1回)
団 長	145,000円	3,000円	3,000円	3,000円
副 団 長	105,000円			
分 団 長	75,000円			
副 分 団 長	63,000円			
部 長	43,000円			
班 長	29,000円			
基 本 団 員	21,000円			
機 能 別 団 員	10,500円			

令和元年版 消防年報

編集・発行

愛媛県東温市横河原1376番地

東温市消防本部

電話 089-964-5210(代)

発行 令和2年11月

